

小平市

施

設

白

書

平成 19 年 6 月

小平市

はじめに 施設白書作成の背景

小平市には、市民サービスの拠点として、数多くの公共施設があります。現在の公共施設の大半は、昭和 40 年代から計画的に整備され、市民サービスの提供のみならず、市民生活においても、さまざまな活動の拠点として活用されています。

しかしその一方で、これら施設を維持管理するために非常に多くの経費がかかっています。また施設の維持管理経費が、市の一般会計における経常的経費の増大を招いています。

市では平成 19 年度より行財政再構築プランをスタートさせましたが、市民により良いサービスを提供していくため、あらゆる資源を有効に活用し、最大の効果をあげていくという考え方にに基づき、本年度から 4 年間の計画期間とする改革推進プログラムのなかで、公共施設に関する検討課題に取り組みます。

この施設白書は、公共施設に関する取組みについて考察を重ねていくにあたり、まずは施設の現状や実態、施設が抱える課題を示し、今後の公共施設に関する検討を行う基礎的な資料として作成しました。そして、市民共有の財産である公共施設の状況を明らかにすることで、これからの公共施設のあり方を考えていく素材として活用いただけたら幸いです。

平成 19 年 6 月

小平市長 小林 正則

目 次

1 . 公共施設の整備状況	4
(1) 施設整備の経緯.....	4
(2) 財政状況から見た施設整備.....	5
(3) 施設の管理運営の形態.....	7
2 . 公共施設の現状	8
(1) 本庁舎.....	10
(2) 東部市民センター.....	11
(3) 西部市民センター.....	12
(4) 地域センター.....	13
(5) 小平元気村おがわ東.....	14
(6) 市民文化会館.....	15
(7) 市民活動支援センター準備室.....	16
(8) 健康福祉事務センター.....	17
(9) 福祉会館.....	18
(10) ほのぼの館.....	19
(11) さわやか館.....	20
(12) 高齢者交流室.....	21
(13) 高齢者デイサービスセンター.....	22
(14) 男女共同参画センター.....	23
(15) 青少年センター.....	24
(16) 保育園.....	25
(17) 学童クラブ.....	26
(18) 児童館.....	27
(19) 子ども家庭支援センター.....	28
(20) 障害者福祉センター.....	29
(21) あおぞら福祉センター.....	30
(22) 健康センター.....	31
(23) 自転車駐車場.....	32
(24) 公園.....	34
(25) ふれあい下水道館.....	36
(26) リサイクルセンター.....	37
(27) 小学校.....	38
(28) 中学校.....	39
(29) 学校給食センター.....	40
(30) 公民館.....	41
(31) 図書館.....	43
(32) 体育施設.....	45
(33) 市民総合体育館.....	47
(34) 平櫛田中彫刻美術館.....	48
(35) 小平ふるさと村.....	49
(36) 鈴木遺跡資料館.....	50

3 . 類似する市との比較	52
(1) 義務教育施設.....	52
(2) 児童関係施設.....	53
(3) コミュニティ・生涯学習関係施設.....	53
(4) スポーツ施設.....	54
4 . 公共施設のこれから	56

1 . 公共施設の整備状況 施設整備の経緯・財政状況・管理運営

(1) 施設整備の経緯

長期総合計画策定以前 (~ 昭和 44 年度)

小平市の公共施設は、戦後以降、学校施設の整備を中心に行われてきました。学級数の増加に伴い、昭和 37 年 10 月の市制施行以前に、すでに小学校 7 校、中学校 3 校が整備され、昭和 44 年までに、小学校 15 校 (現在は 19 校)、中学校 4 校 (現在は 8 校) が開校しました。なお、現在の鉄筋コンクリート造による施設として整備されたのは、昭和 39 年 4 月に開校した小平第八小学校以降です。

また、同時期には、乳幼児人口の増加、第 2 次ベビーブームの影響、高度経済成長の好景気のもとで、昭和 38 年に開園した大沼保育園を皮切りに、昭和 44 年までに、4 園が整備されました。

さらに、社会教育施設として、当時仲町にあった市庁舎を改修して、昭和 39 年に公民館が整備され、また昭和 44 年には、山梨県北巨摩郡高根町 (現山梨県北杜市) に八ヶ岳山荘が開館しました。

小平市長期総合計画基本構想 (昭和 45 年度 ~ 昭和 59 年度)

昭和 45 年に策定された小平市長期総合計画基本構想では、住宅都市をめざすうえで、市民が安定した生活ができ、さらにそれを向上させるために必要な施設的环境を創造する課題に対処するために、木造構造の小・中学校の鉄筋コンクリート化をはじめ、公民館、図書館、福社会館、公園、体育施設、出張所などの公共施設が整備されました。

小平市新長期総合計画基本構想 (昭和 60 年度 ~ 平成 17 年度)

昭和 60 年に策定された第 2 次の総合計画である新長期総合計画基本構想では、コミュニティ活動が活発に行われるよう、生活圈ごとに身近な施設を整備するために、地域センターを整備し、また、市民の広範なスポーツ要求に応えるため、気軽に利用できる地域スポーツ施設として、市民総合体育館が整備されました。その他、高齢者館、高齢者交流室、障害者福祉施設、市民文化会館、ふるさと村、平櫛田中館・展示館 (現平櫛田中彫刻美術館) なども整備されました。

こだいら 21 世紀構想〔第三次長期総合計画基本構想〕(平成 18 年度～)

平成 18 年度からはじまった現在のこだいら 21 世紀構想(第三次長期総合計画基本構想)では、都市基盤が整備されつつある現在、都市計画による基礎的な基盤整備のほかに、都市としての景観や緑地空間の創造など、より安全で質の高いまちづくりをめざすとしました。また、この基本構想のうち、18 年度から 10 年間の小平市における都市経営の基本的方向性を示す前期基本計画では、児童館を併設した地域センターの建設(小川町二丁目地域センター・児童館は 19 年 2 月に開設)、仲町公民館・図書館の合築によるリニューアルなどを予定しています。

(2) 財政状況から見た施設整備

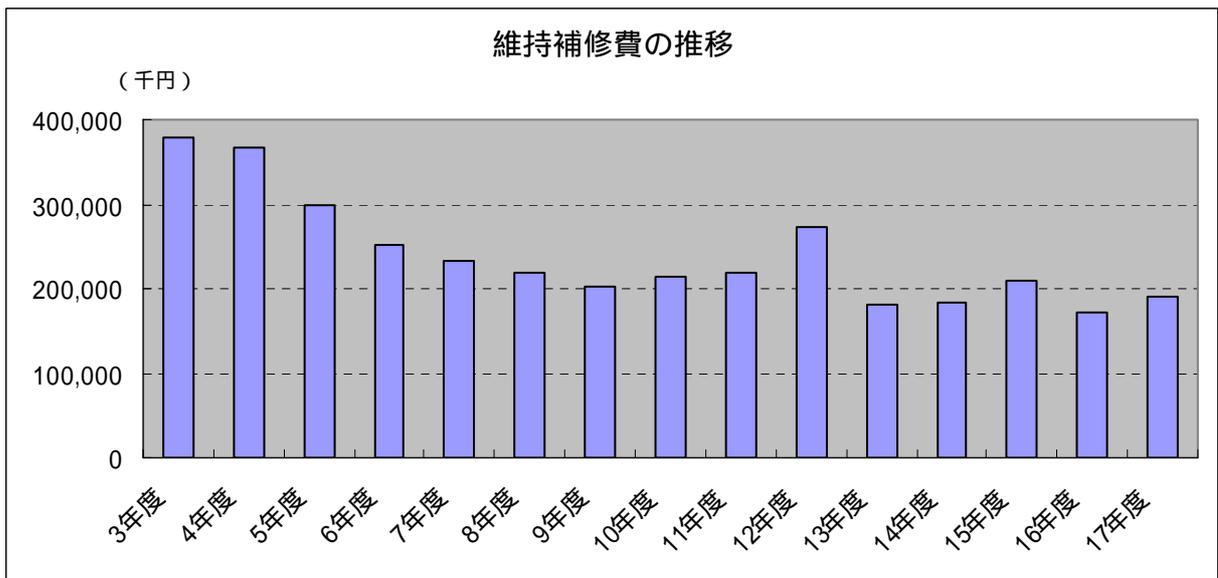
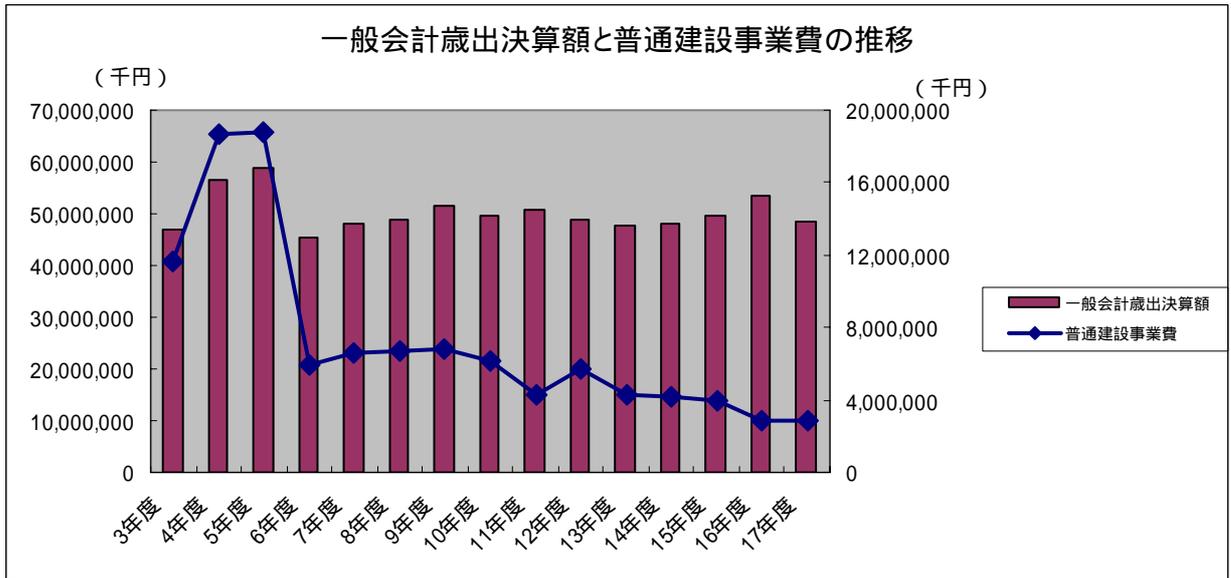
小平市の財政状況を過去 15 年間の一般会計歳出決算額で見ると、平成 5 年度を境に、その後は、ほぼ横ばい傾向にあります。公共施設の整備が進み、用地の購入にかかる経費や建設費といった初期投資は減少しつつありますが、その一方で、高齢者、児童、生活保護などの福祉に関する経費、医療給付、保険給付は増加傾向にあります。

普通建設事業費は、道路、学校、庁舎などの公共施設の新増設などにかかる建設事業、土地区画整理、市街地再開発などの都市基盤整備などに要する経費をいいます。市は厳しい財政状況のなか、市民文化会館の建設が終了した平成 6 年度以降は、投資的経費を低く抑えています。

維持補修経費についても厳しい財政状況のなかで、施設や設備などの状態を確認しつつ、必要最小限の範囲で対応を図っており、相対的に減少傾向にあります。

市の公共施設は、人口の急激な増加と経済の安定成長のもとで、その多くが整備されてきました。しかし、これら公共施設の設置に伴う経費は、用地取得費や建設費などの初期投資だけでなく、起債に伴う償還費用、維持管理経費など、後年度負担も含め、市財政全体の中で大きな比重を占めています。さらに施設の維持補修には今後も相当な経費負担が見込まれます。

景気は回復基調にありながらも、地方財政を取り巻く環境は依然不透明で、市の厳しい財政状況が続くなかには、既存施設を市民に有益な公共財産として維持していくことが必要であり、そのためにも計画的な維持補修や徹底した保全管理に取り組まなければならない状況にあります。



単位(千円)

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
歳出決算額	46,912,776	56,419,992	58,687,240	45,251,790	47,893,630	48,870,847	51,691,226
普通建設事業費	11,615,122	18,640,753	18,816,109	5,883,463	6,639,604	6,743,776	6,840,750
維持補修費	378,427	367,220	299,078	252,587	233,929	219,879	202,231
10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
	49,694,448	50,724,330	48,799,766	47,791,379	48,042,670	49,749,640	53,455,666
	6,175,043	4,304,661	5,692,007	4,338,915	4,126,210	3,961,401	2,866,367
	214,716	217,724	273,555	181,355	182,432	209,604	170,936
							189,928

(3) 施設の管理運営の形態

市が保有する公共施設の管理運営の形態は、その大半が直営によるものですが、施設の持つそれぞれの目的や機能によって、市職員のみで管理を行っている施設、市職員が中心に管理し、その補完として比較的定型的な管理事務を嘱託職員が行っている施設など、いくつかの類型があります。そのほか、社会福祉協議会、シルバー人材センター、文化振興財団といった公共的な団体に管理を委託している施設もありました（地方自治法の規定による従前の管理委託制度）。

しかし近年では、公共施設の管理運営に関する制度的条件は大きく変わりつつあります。その背景には、民間活力の活用によりサービス提供の効率・効果の向上を図ろうとする潮流があります。

国では、民間事業者の資金、経営能力、技術的能力を活用して効率的かつ効果的な公共サービスの提供を行うことを目的として「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」（PFI法）を制定し、公共施設の整備を促進させるための法的整備がされました。

また、公の施設に関する制度として、多様化する住民ニーズにより効果的・効率的に対応するために、民間事業者の有するノウハウを広く活用することが有効であるとの考え方から、平成 15 年の地方自治法改正により、公の施設の管理に民間事業者が参入できる「指定管理者制度」が創設されました。市では、平成 18 年 4 月 1 日現在、市民文化会館、子ども家庭支援センター、高齢者館（ほのぼの館、さわやか館）、高齢者交流室、高齢者デイサービスセンター、障害者福祉施設（障害者福祉センター、あおぞら福祉センター）、有料自転車駐車場（11 施設）の 7 種類、19 施設で指定管理者による管理運営が行われています。

さらに、施設の維持管理に関しても、民間事業者の資金やノウハウを活用して、今後増加が見込まれる既存施設の維持管理経費を効率化していくという動きもあります。

公共施設の管理を行うための法的整備が図られ、公共的なサービスを行う多様な主体を含め、適正な管理を行うための手段が拡大したことは、これからの公共施設のあり方を検討するうえでも重要な検討要素となります。

2 . 公共施設の現状 施設白書

公共施設に要する経費は、施設の人件費を含めた維持管理経費、また、施設を利用した事業にかかる経費などにより構成されます。

施設白書では、このうち、施設の維持管理経費に着目し、維持管理にかかる人件費も含めた施設の維持管理にかかるトータルコストを算出しました。

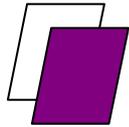
他方、施設を利用した事業にかかる経費に関しては、社会経済状況などによる変動要素が含まれることから、除外しています。また、大規模な改修工事など、一時的に必要とする事業費については、毎年度必要とする経費にあたらないため、維持管理経費から除外しました。

施設白書では、施設の設置目的、構造、規模、建築年次、施設の構成、使用料といった施設の概要、職員の構成並びに運営方法、平成 17 年度の維持管理経費などで構成しました。職員数については、当該施設で勤務し、施設の管理を担当している職員のほか、市役所など当該施設以外の場所で勤務し、施設管理にかかる事務を行っている職員を含めた施設管理を担当する職員の合計並びに事務負担割合に基づく実人数を掲載しました。

また、参考数値として利用者数や利用率など、利用の実態を表すとともに、老朽化への対応など、施設の課題を掲載しました。なお、掲載順については、市の例規類集の体系に準拠しています。

維持管理経費の見方

人にかかる経費	市職員（施設に勤務する職員及び当該施設以外の事務所等で施設維持管理業務に従事する職員を含み、事務量にかかる事務負担割合を乗じて算出している。） 嘱託職員の報酬及び共済費、臨時職員の賃金の合計額
その他の経費	施設管理用消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料、保険料、施設等維持管理・機器等保守整備・中央監視・電話交換・清掃などにかかる委託料、土地借上料（借地の場合）、管理用備品などの合計額
施設使用料	市民が施設を利用する場合に、利用の対価として利用者から徴収するもの



施設白書

(平成 17 年度決算に基づく)

施設名	市役所本庁舎	所在地：小川町2丁目1333番地
-----	---------------	------------------

施設の概要

施設の設置目的	行政サービスの中心拠点及び防災センターとしての役割を担う。	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下2階 地上8階 延床面積17,452.54㎡ 昭和57年築	
		年間開館日数 / 1日の開館時間	294 日 /	8.5 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	市長部局、教育委員会事務局、議会事務局及び監査事務局の事務執行			
施設の構成	各課事務室、議場、全員協議会室、議員控室、食堂、大会議室、会議室、市長室、市民ホール、地下駐車場			
料金体系				

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	2(1.88)人	6人	0人	0人	直営

維持管理経費(17年度)

(円) (人)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
30,333,941	243,073,047	273,406,988	0	530,082

(参考)

		13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	
市民課窓口事務 (届出・交付等) (件)	戸籍	届出	4,460	4,612	4,537	4,555	4,493
		交付	25,429	25,603	25,975	26,666	25,918
	住民基本台帳	転入届	7,724	7,626	7,414	7,030	7,252
		転出届	6,803	6,877	6,609	6,642	6,673
		転居届	2,119	2,268	2,150	2,102	2,351
		世帯変更届	404	368	361	337	409
		交付	105,477	103,331	100,928	95,761	87,055
	印鑑登録	閲覧	4,231	4,169	32,374	49,425	24,591
		交付	59,844	58,682	58,454	56,541	56,952
		登録	7,116	6,943	6,785	6,913	6,899
	外国人登録	交付	2,293	2,489	2,993	3,109	3,308

施設の課題

庁舎東及び北側の外壁に一部剥離が認められたため、17年度に改修工事を行ったが、残る南及び西側の外壁の改修が未着手のため、早期の対応を行う必要がある。また、市民の個人情報を取扱っているため、一層のセキュリティーの強化を図る必要がある。

施設名	東部市民センター	所在地：花小金井1丁目8番1号
-----	-----------------	-----------------

平成18年に現住所地に移転

施設の概要

施設の設置目的	市役所全般の窓口業務を行うことにより、東部地域の市民の利便を図ることを目的とする。東部出張所のほか、公民館、集会室、防災備蓄倉庫を持つ複合施設である。	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄筋コンクリート造・3階建・1,661.90㎡・平成18年築
		年間開館日数 / 1日の開館時間	出張所：260 日 / 出張所：8.5時間 図書館：289 日 / 図書館：7時間(190日) 9時間(99日)
施設で行われる事務及びサービスの内容	図書館事業、出張所事業、集会室事業		
施設の構成	ロビー、会議室、書庫、出張所事務室、防災備蓄倉庫、会議室倉庫、和室、開架書庫、閉架書庫、お話室兼読書室、図書館事務室		
料金体系	図書館については、入館料その他図書館資料の利用については対価は徴収できないこととなっている(図書館法第17条)。集会室(700 900 900円) かつこ内は、左から午前、午後、夜間		

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	3(1.25)人	2人	0人	0人	直営

図書館・集会室管理担当職員による

維持管理経費(17年度)

(円)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
12,089,530	42,274,132	54,363,662	28,100	出張所：121,639件 集会室：2,851人 図書館：73,079人

(参考)

		13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	
西部出張所窓口事務 (届出・交付等) (件)	戸籍	届出	495	455	445	403	400
		交付	4,004	4,056	4,090	4,011	4,088
	住民基本台帳	転入届	1,458	1,334	1,224	1,299	1,345
		転出届	1,628	1,564	1,608	1,519	1,568
		転居届	440	396	385	441	442
		世帯変更届	89	67	71	62	62
	印鑑登録	交付	23,368	22,211	20,264	20,114	17,686
		登録	18,886	18,364	17,977	17,339	16,118
	外国人登録	登録	1,806	1,739	1,652	1,592	1,367
		交付	11	80	86	108	115
取扱事務件数		135,812	124,676	122,871	121,389	121,639	
図書館	花小金井 貸出冊数	142,229	145,266	172,565	186,853	191,543	
集会室	利用者数	3,211	3,201	3,019	2,943	2,851	

施設の課題

東部市民センターは、花小金井駅北口都市基盤整備事業に伴い、平成18年5月に移転したため、施設改修等は当面の間、発生しないものと思われる。

施設名	西部市民センター	所在地：小川西町4丁目10番13号
-----	-----------------	-------------------

施設の概要

施設の設置目的	市役所全般の窓口業務を行うことにより、西部地域の市民の利便を図ることを目的とする。西部出張所のほか、公民館、図書館機能を持つ複合施設である。	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄筋コンクリート造・3階建・1,971.21㎡・昭和55年築
		年間開館日数 1日の開館時間	出張所:260 出張所:8.5時間 公民館:306 日 / 公民館:13時間 図書館:289 図書館: 7時間(190日) 9時間(99日)
施設で行われる事務及びサービスの内容	出張所事業、図書館事業、公民館事業		
施設の構成	ロビー、会議室、書庫、出張所事務室、和室、開架書庫、閉架書庫、お話室、図書館事務室、調理室、公民館事務室		
料金体系	図書館については、入館料その他図書館資料の利用については対価は徴収できないこととなっている(図書館法第17条)。公民館については、ホール(1,600 2,100 2,100円) その他の施設(1,200 1,500 1,500円) かつこ内は、左から午前、午後、夜間 使用料は原則有料であるが、社会教育団体等は減免規定により無料となる。		

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	3(1.4)人	4人	0人	0人	直営

図書館及び公民館職員による

維持管理経費(17年度)

(円)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
19,594,098	24,614,540	44,208,638	183,440	出張所:68,567件 公民館:31,497人 図書館:49,240人

(参考)

		13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	
西部出張所窓口事務 (届出・交付等) (件)	戸籍	届出	197	202	196	178	175
		交付	2,201	2,716	2,383	2,304	2,169
	住民基本台帳	転入届	512	465	447	512	462
		転出届	750	635	680	706	640
		転居届	231	244	270	250	201
		世帯変更届	31	30	23	23	18
		交付	11,392	11,048	10,603	10,432	9,823
	印鑑登録	交付	9,502	9,589	9,864	9,122	9,093
		登録	737	686	761	677	626
	外国人登録	交付	11	45	64	72	71
取扱事務件数		74,557	68,288	69,215	67,462	68,567	
小川西町公民館		利用者数	29,870	30,034	31,263	32,457	31,497
小川西町図書館		貸出冊数	122,795	119,190	140,404	147,217	141,609

施設の課題

出張所、公民館、図書館の利用者の飲料水、調理用水、トイレ、冷暖房等で使用している受水槽が老朽化により、損傷が著しい状態である。

施設名	地域センター（全17施設）	所在地：下表のとおり

施設の概要

施設の設置目的	近隣社会における高齢者、児童など市民相互の交流及び市民福祉の向上を図る。	構造・階層数 延床面積・建築年	下表のとおり
		年間開館日数 1日の開館時間	
施設で行われる事務及びサービスの内容	ふれあい広場、子どもつどいの広場（児童課） ほのぼの広場（社会福祉協議会） 動く市役所（市民課）		
施設の構成	第1,2集会室 第1,2娯楽室 遊戯室		
料金体系	第1集会室(800 1,000 1,000) 第2集会室(500 700 700) 第1娯楽室(1,000 1,200 1,200) 第2娯楽室(800 1,000 1,000) かっこ内は、左から午前、午後、夜間		

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	3(2.28)人	52人	17人	0人	直営

維持管理経費（17年度）

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
147,890,664	72,369,826	220,260,490	2,003,492	786,520

施設名称	所在地	建築年	延床面積	構造	階層数	職員の構成		17年度利用率			
						嘱託職員	臨時職員	第1集会室	第2集会室	第1娯楽室	第2娯楽室
鈴木地域センター	鈴木町1丁目400番地	昭和58年	571.00㎡	RC	2	3	1	44.5%	44.5%	46.4%	49.3%
大沼地域センター	大沼町2丁目411番地	昭和59年	572.04㎡	RC	2	3	1	42.2%	42.1%	35.0%	34.8%
上水新町地域センター	上水新町1丁目14番18号	昭和60年	588.80㎡	RC	2	3	1	57.7%	57.7%	48.8%	41.5%
中島地域センター	中島町26番9号	昭和61年	599.24㎡	RC	2	3	1	46.1%	46.1%	50.2%	27.0%
天神地域センター	天神町1丁目147番地	昭和61年	602.57㎡	RC	2	4	1	64.8%	64.8%	64.8%	53.1%
上水本町地域センター	上水本町3丁目11番11号	昭和62年	619.29㎡	RC	2	3	1	57.9%	57.9%	50.0%	44.6%
小川西町地域センター	小川西町5丁目4番17号	昭和63年	598.70㎡	RC	2	3	1	59.2%	59.2%	63.5%	45.4%
学園東町地域センター	学園東町2丁目16番11号	平成元年	599.70㎡	RC	2	3	1	56.3%	56.2%	55.5%	37.5%
花小金井北地域センター	花小金井3丁目10番1号	平成2年	596.86㎡	RC	2	3	1	63.1%	64.1%	46.1%	28.0%
小川東町地域センター	小川東町1805番地	平成2年	597.94㎡	RC	1	3	1	50.4%	50.4%	42.3%	39.1%
御幸地域センター	御幸町58番地	平成3年	659.31㎡	RC	2	3	1	47.1%	47.1%	41.2%	31.5%
喜平地域センター	喜平町1丁目10番9号	平成5年	518.41㎡	RC	3	3	1	42.6%		68.4%	
小川東第二地域センター	小川東町5丁目9番1号	平成6年	495.24㎡	RC	2	3	1	71.2%		68.2%	8.8%
学園西町地域センター	学園西町2丁目12番22号	平成7年	1,070.56㎡	RC	3	3	1	72.3%	23.2%	69.7%	62.6%
小川西町中宿地域センター	小川西町2丁目30番1号	平成7年	599.92㎡	RC	1	3	1	49.1%	49.1%	54.2%	
美園地域センター	美園町1丁目19番2号	平成10年	547.72㎡	RC	1	3	1	72.4%	12.2%	79.2%	60.7%
花小金井南地域センター	花小金井南3丁目3番17号	平成14年	467.61㎡	RC	2	3	1	38.1%		49.3%	30.0%

RC:鉄筋コンクリート造

(参考)

利用人数・件数

施設名称	13年度		14年度		15年度		16年度		17年度	
	利用件数	利用人数								
鈴木地域センター	2,723	43,131	2,725	52,466	2,557	50,827	2,318	51,789	2,191	40,651
大沼地域センター	1,730	26,046	1,820	37,911	1,906	39,486	1,764	33,716	1,736	36,459
上水新町地域センター	2,159	35,104	2,156	38,034	2,168	38,856	2,246	42,646	2,340	37,777
中島地域センター	1,811	24,223	2,019	29,394	1,780	33,795	1,729	32,307	1,704	44,088
天神地域センター	2,805	55,699	2,843	76,473	2,829	70,154	2,640	63,724	2,492	66,924
上水本町地域センター	2,171	50,041	2,160	49,706	2,311	47,055	2,138	49,291	2,116	54,586
小川西町地域センター	2,111	35,789	2,217	38,239	2,182	43,930	2,493	56,703	2,523	59,824
学園東町地域センター	2,772	57,648	2,686	52,970	2,728	62,262	2,578	56,025	2,574	56,054
花小金井北地域センター	1,883	24,777	1,895	22,516	2,005	29,312	2,061	34,010	2,023	38,769
小川東町地域センター	1,934	30,145	1,914	36,856	1,948	40,274	1,703	38,836	1,832	40,233
御幸地域センター	2,006	36,319	1,985	38,180	1,841	41,300	1,798	42,610	1,799	39,526
喜平地域センター	1,088	24,760	1,096	26,762	1,070	29,708	1,066	27,241	1,115	29,652
小川東第二地域センター	1,573	45,343	1,693	46,929	1,772	46,397	1,706	43,210	1,833	43,181
学園西町地域センター	2,213	47,341	2,283	51,384	2,466	53,403	2,414	54,465	2,439	59,159
小川西町中宿地域センター	1,914	44,793	1,919	46,740	1,715	45,256	1,436	42,383	1,531	43,093
美園地域センター	2,219	62,190	2,253	67,559	2,251	66,661	2,323	73,911	2,257	65,883
花小金井南地域センター	135	3,745	971	26,912	1,072	32,434	1,103	31,566	1,201	30,661
合計	33,247	647,094	34,635	739,031	34,601	771,110	33,516	774,433	33,706	786,520

施設の課題

鈴木、大沼、上水新町など、初期に建設された地域センターの電気、給排水設備、空調設備は、これから徐々に耐用年数を迎えるため、改修のための費用が増大することが予想される。また、トイレやスロープの設置などのバリアフリー化についても対応する必要がある。

施設名	小平元気村おがわ東	所在地：小川東町4丁目2番1号
-----	------------------	-----------------

施設の概要

施設の設置目的	市民の自主的な活動及び交流の促進並びに市民の福祉の増進を図る。	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄筋コンクリート造3階建 3,647.04㎡ 昭和48年築(校舎) 鉄骨造1階建 843.12㎡ 昭和48年築(体育館) グラウンド 7,103㎡ 平成16年1月開設
		年間開館日数 / 1日の開館時間	353 日 / 13.5 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	子ども家庭支援センター、青少年センター、男女共同参画センター、市民活動支援センター準備室、教育支援室「あゆみ教室」、教育相談室における各種事業のほか、施設の使用許可により、心身障害者通所授産施設「おだまき」、地域生活支援センター「あさやけ」、シルバー人材センターが使用している。		
施設の構成	第1,2会議室 多目的ホール 屋内広場 屋外広場		
料金体系	第1,2会議室・多目的ホール(1,200 1,500 1,500円)(左から午前、午後、夜間) 屋内・屋外広場 1,160円		

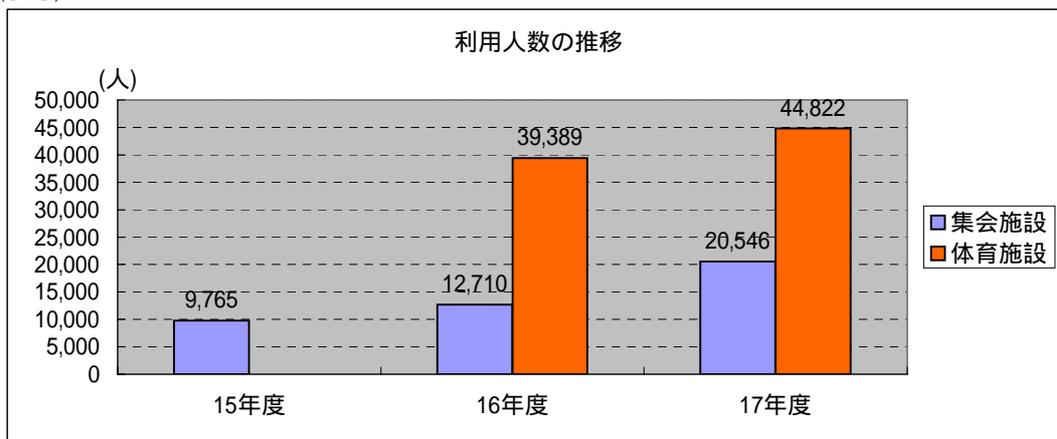
施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	3(0.12)人	2人	0人	0人	直営

維持管理経費(17年度)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
5,044,957	24,526,536	29,571,493	5,400	65,368

(参考)



施設の課題

平成15年度に学校施設から現在の施設にリニューアルするために、耐震補強工事や付帯設備、バリアフリーのための改修工事を行った。そのため当面は、大規模な改修工事を行う必要はないが、施設自体は、30年を経過している部分もあり、老朽化に伴う改修工事が新たに発生する見込みである。

施設名	市民文化会館（ルネこだいら）	所在地：美園町1丁目8番5号
-----	-----------------------	----------------

施設の概要

施設の設置目的	市民の芸術文化活動の振興を図る	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄筋コンクリート造、地下1階、地上4階、17,171.20㎡、平成5年築
		年間開館日数 / 1日の開館時間	334 日 / 13 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	施設の維持管理、貸館の他、自主事業として鑑賞事業、啓発事業、文化団体育成及び助成事業、交流企画事業、創作活動事業、歴史的文化の継承事業、市受託事業を実施。		
施設の構成	大ホール、中ホール、レセプションホール、展示室、大ホールリハーサル室、中ホールリハーサル室、練習室1、練習室2、練習室3、会議室、和室1、和室2		
料金体系	大ホール(55,200円)、中ホール(22,000円)、レセプションホール(6,300円)、展示室(4,200円)、大ホールリハーサル室(2,800円)、中ホールリハーサル室(1,600円)、練習室1(1,500円)、練習室2(400円)、練習室3(600円)、会議室(1,200円)、和室1(600円)、和室2(800円) * 平日午前の料金を記載		

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	5(3.1)人	1人	0人	1人	管理委託

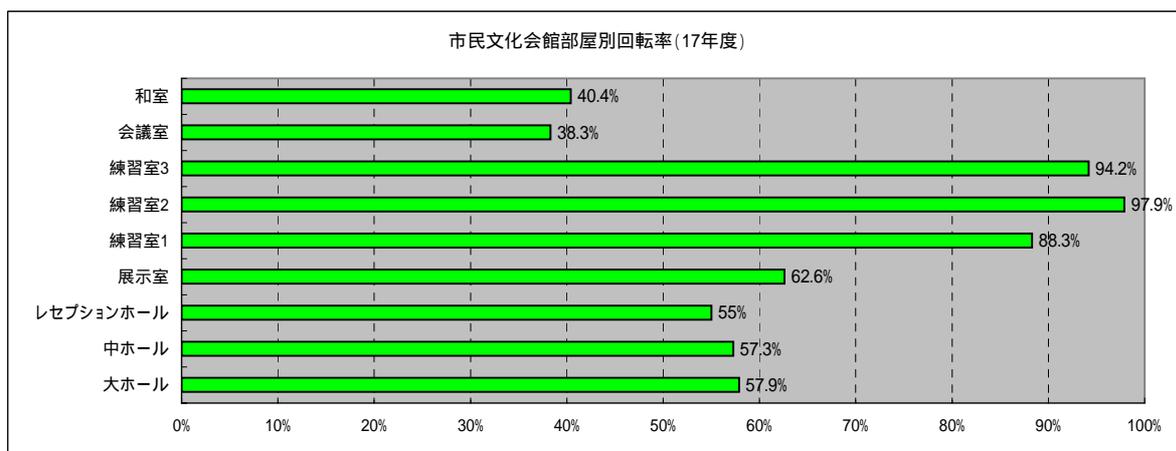
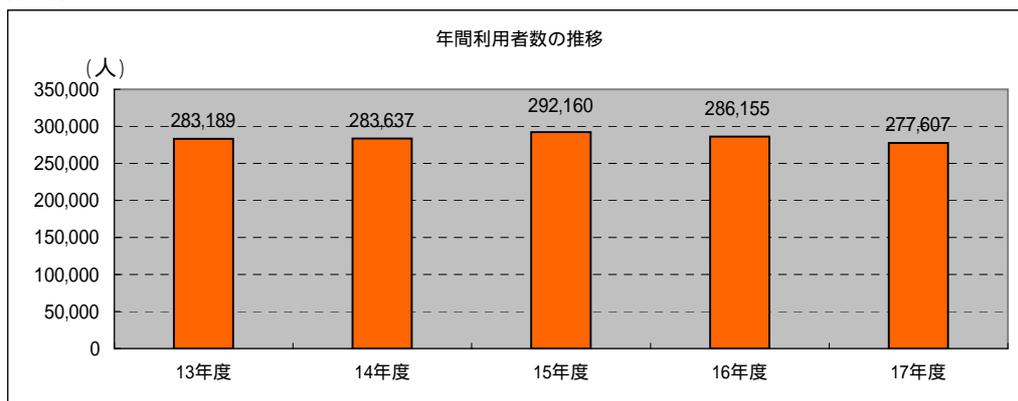
財団派遣職員を含む。

18年度から指定管理者制度に移行

維持管理経費（17年度）

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
31,811,846	372,501,157	404,313,003	82,327,625	277,607

(参考)



施設の課題

開館13年が経過し、建物空調設備改修、舞台設備改修、蓄熱槽改修など、施設の老朽化による修繕を行う必要がある。また貸出し備品なども故障が多くなってきている。

施設名	市民活動支援センター準備室	所在地：小川東町4丁目2番1号
-----	----------------------	-----------------

施設の概要

施設の設置目的	市民団体等による自立的・主体的な社会貢献等の活動展開の促進を図る	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄筋コンクリート造3階建 242.43㎡ 昭和48～63年築・(開設:平成16年)	
		年間開館日数 1日の開館時間	353 日 /	13 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	市民活動支援事業			
施設の構成	会議室、ロビー、印刷室			
料金体系	無料			

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	1(0.3)人	0人	0人	0人	直営

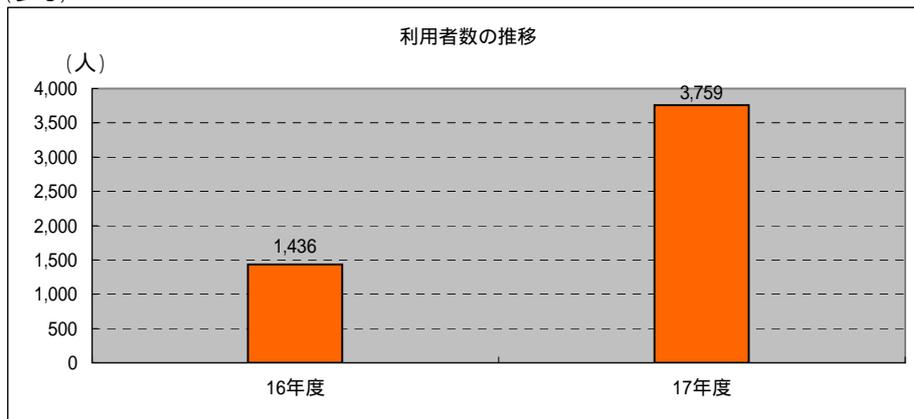
施設の貸出については、元気村おがわ東を管理する嘱託職員が行っている。

維持管理経費(17年度)

(円) (人)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
2,466,936	108,825	2,575,761	0	3,759

(参考)



施設の課題

現在は、準備室として位置づけているが、将来の管理運営体制について、検討する必要がある。

施設名	健康福祉事務センター	所在地：小川町2丁目1333番地
-----	-------------------	------------------

施設の概要

施設の設置目的	東京都多摩小平保健所の跡地を活用し、隣接する、健康センター、福祉会館と一体となって地域保健福祉業務及び市民の健康保持、増進事業を推進するための実施拠点及び相談拠点として、市民福祉の向上を図るために設置。	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄筋コンクリート造地上2階建 1,558.6㎡ 昭和41年築 (小平市健康事務センター開設 平成14年5月)
		年間開館日数 / 1日の開館時間	244 日 / 8.5 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	健康福祉部の事務執行		
施設の構成	高齢者福祉課(計画、福祉総務係、業務係)、生活福祉課、介護福祉課、障害者福祉課、健康課(庶務係)		
料金体系	なし		

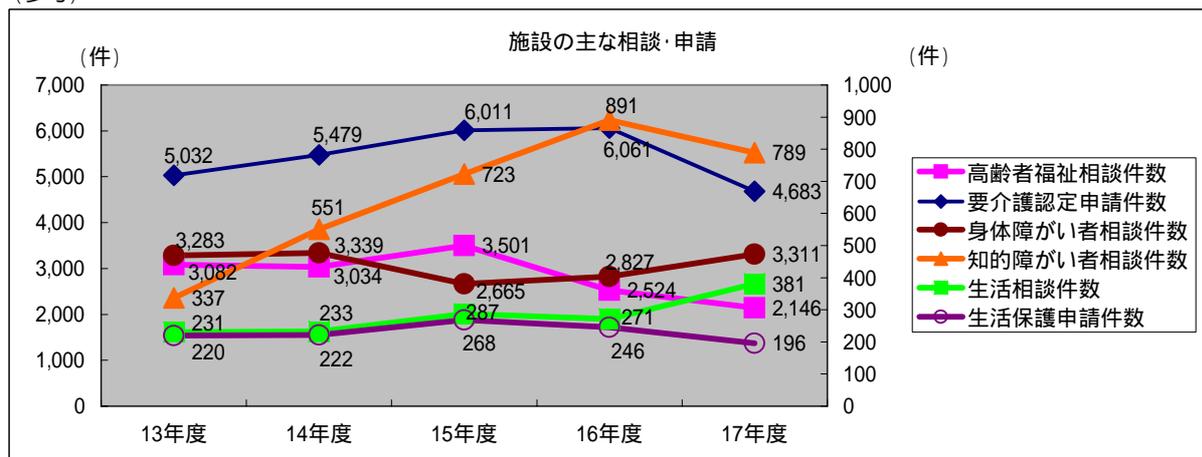
施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	1(0.2)人	0人	0人	0人	直営

維持管理経費(17年度)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
1,644,624	16,895,437	18,540,061	0	

(参考)



施設の課題

平成14年に東京都衛生局から譲渡され、地域保健福祉業務及び市民の健康保持、増進事業を推進するための実施拠点として開設された。施設自体は、築40年以上が経過しており、建物等の老朽化が進んでいるため施設を維持していくための費用の増加が見込まれる。南側増設棟既設置空調設備など、設備面の改修工事を計画的に進めていく必要がある。

施設名	福祉会館	所在地：学園東町1丁目19番13号
------------	-------------	-------------------

施設の概要

施設の設置目的	市民及び地域社会の福祉増進を図るため	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄筋コンクリート造 地下1階地上5階建 4,267㎡・昭和47年築
		年間開館日数 / 1日の開館時間	346 日 / 13 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	老人の健康増進及び教養の向上並びに娯楽に関する事業、地域社会の福祉増進を図るため、集会施設の提供		
施設の構成	娯楽室・浴室・高齢者作業室・和室ホール・ヘルストロン室・健康相談室・第1～5集会室・市民ホール・談話室・小ホール		
料金体系	第一集会室(1,500 2,000 2,000円)、第二集会室(1,200 1,500 1,500円)、第三・第四・第五集会室・談話室(700 900 900円)、市民ホール(5,000 7,000 7,000円)、和室ホール・小ホール(3,000 4,000 4,000円) かっこ内は、左から午前、午後、夜間		

施設管理職員の構成及び運営方法

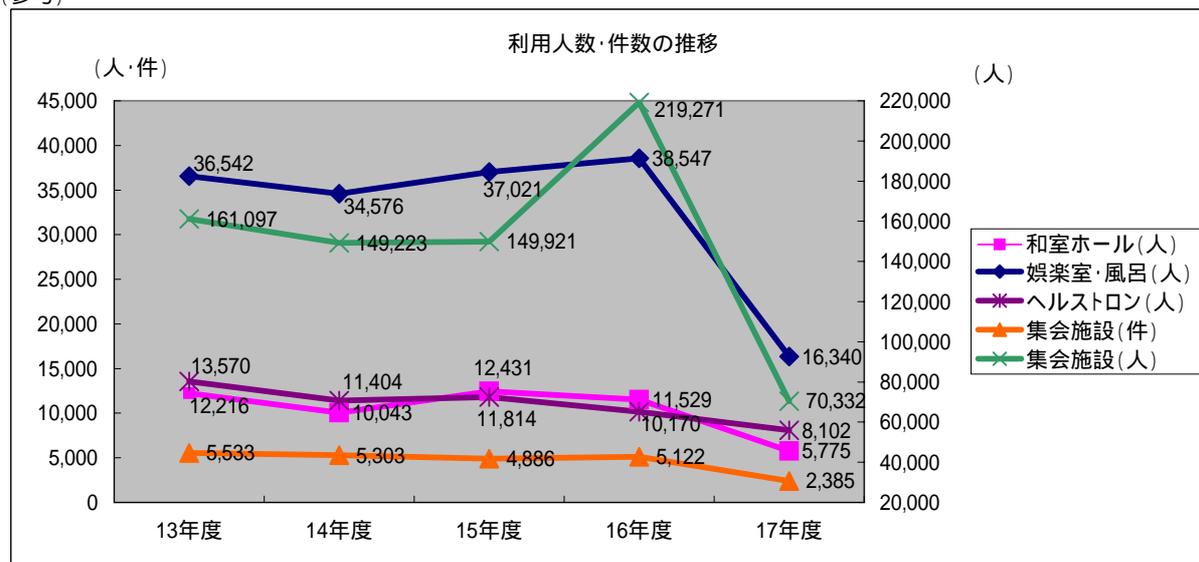
職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	1(0.1)人	6人	0人	1人	直営

維持管理経費(16年度)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
14,797,713	15,413,318	30,211,031	2,830,076	219,271

17年度は、耐震補強工事を行ったため、16年度の数値とした。

(参考)



17年度の利用人数・件数の下落は、耐震補強工事に伴う貸出中止期間(17年7月～12月)によるもの

施設の課題

施設の老朽化(昭和47年開設)に伴う補修工事の必要性から、計画的な修繕が求められている。
--

施設名	ほのぼの館	所在地：小川西町 5 丁目 3 9 番 3 号
------------	--------------	-------------------------

施設の概要

施設の設置目的	高齢者が気軽にくつろぎ交流できる場を提供するとともに、虚弱高齢者及び障がい者を対象に介助入浴の場を設け、福祉の向上を図ることを目的とする	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄筋コンクリート造、1階建・600㎡・平成7年築
		年間開館日数 / 1日の開館時間	292 日 / 8 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	多目的ホールでの書道、生け花、和室でのカラオケ、囲碁、介助浴室での入浴等		
施設の構成	多目的ホール、和室たんぼぼ、和室ききょう、和室なでしこ、介助浴室		
料金体系	無料		

施設管理職員の構成及び運営方法

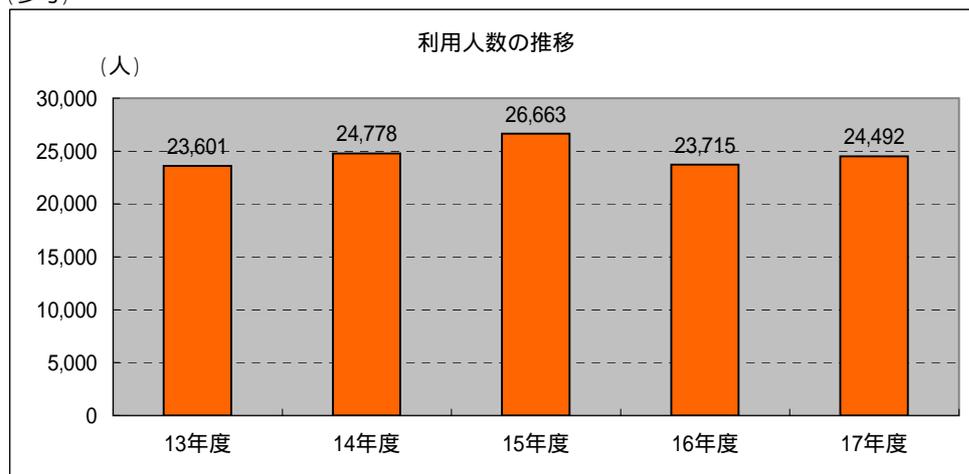
職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	1(0.1)人	0人	0人	2人	管理委託

平成18年度より指定管理者制度に移行

維持管理経費(17年度)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
5,227,866	3,733,785	8,961,651	0	24,492

(参考)



施設の課題

開館後11年が経過し、施設及び備品の老朽化が進んでいるので、修繕や備品の買い替えコストの増加が見込まれる。

施設名	さわやか館	所在地：花小金井4丁目2番2号
------------	--------------	-----------------

施設の概要

施設の設置目的	高齢者が気軽にくつろぎ交流できる場を提供するとともに、虚弱高齢者及び障がい者を対象とした介助入浴、さらに幼児や子どもが活動できる場所を設け、福祉の向上を図ることを目的とする。	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄筋コンクリート造・1階建・700.4㎡・平成14年築
		年間開館日数 / 1日の開館時間	292 日 / 8 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	多目的ホールでの書道、生け花、和室でのカラオケ、囲碁、介助浴室での入浴、幼児コーナー、子どもひろばでの遊び・運動など		
施設の構成	多目的ホール、和室こげら、和室つつじ、和室けやき、介助浴室、幼児コーナー、子どもひろば		
料金体系	無料		

施設管理職員の構成及び運営方法

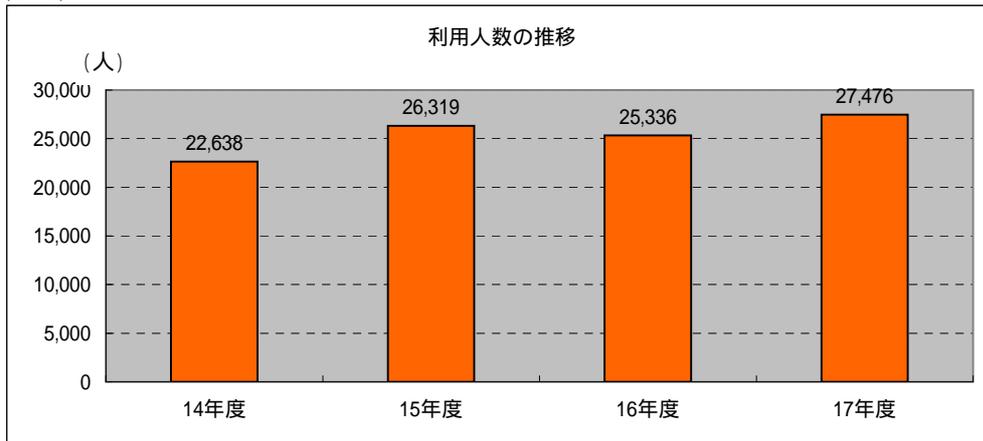
職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	1(0.1)人	0人	0人	3人	管理委託

平成18年度より指定管理者制度に移行

維持管理経費(17年度)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
7,521,217	5,553,341	13,074,558	0	27,476

(参考)



平成14年4月1日開設

施設の課題

平成17年10月より、子どもつどいの広場が始まったことに伴い、急増する児童への対応が課題である。
--

施設名	高齢者交流室	仲町310番地(小平第二小学校内)
------------	---------------	-------------------

施設の概要

施設の設置目的	介護予防の地域拠点として、生きがい活動や世代間の交流等を地域住民の協力を得ながら実施する	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄筋コンクリート造・1階建・166.7㎡ 平成13年築
		年間開館日数 / 1日の開館時間	244 日 / 5.5 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	高齢者が趣味活動、創作活動、レクリエーション、季節の行事等を行う		
施設の構成	交流室、和室		
料金体系	無料		

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	1(0.05)人	0人	0人	2人	管理委託

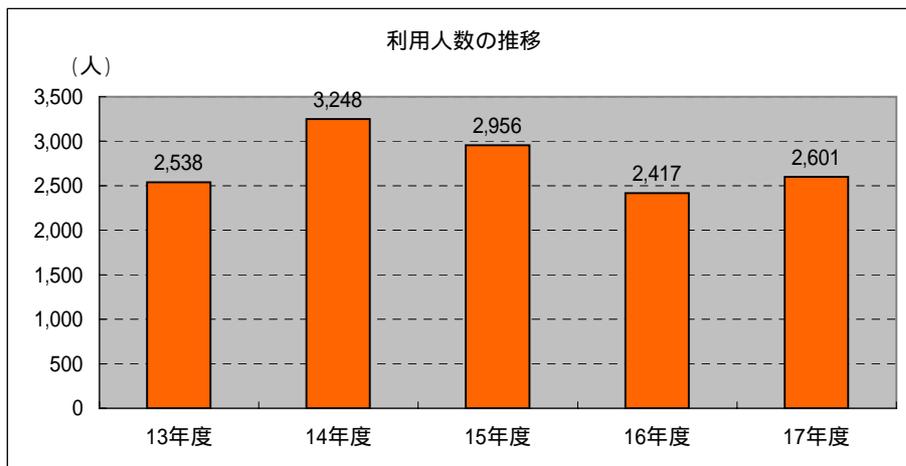
平成18年度より指定管理者制度に移行

維持管理経費(17年度)

(円) (人)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
2,343,206	1,138,649	3,481,855	0	2,601

(参考)



施設の課題

団塊の世代の大量退職の時代を迎え、利用者数の増加や、利用者の趣味・創作活動も多様化していくと思われるので、それに対応した施設運営が課題である。

施設名	高齢者デイサービスセンター	所在地：花小金井4丁目2番2号
-----	----------------------	-----------------

施設の概要

施設の設置目的	高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄筋コンクリート造・1階建・200㎡・平成14年築
		年間開館日数 / 1日の開館時間	290 日 / 6.5 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	介護保険法に規定するレクリエーション、日常動作訓練などの通所介護サービスを行っている。		
施設の構成	食堂、相談室、休憩室、事務室		
料金体系	利用者は、介護保険法で定められた利用料を、受けたサービスに応じて事業者を支払う。		

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	1(0.05)人	0人	0人	0人	管理委託

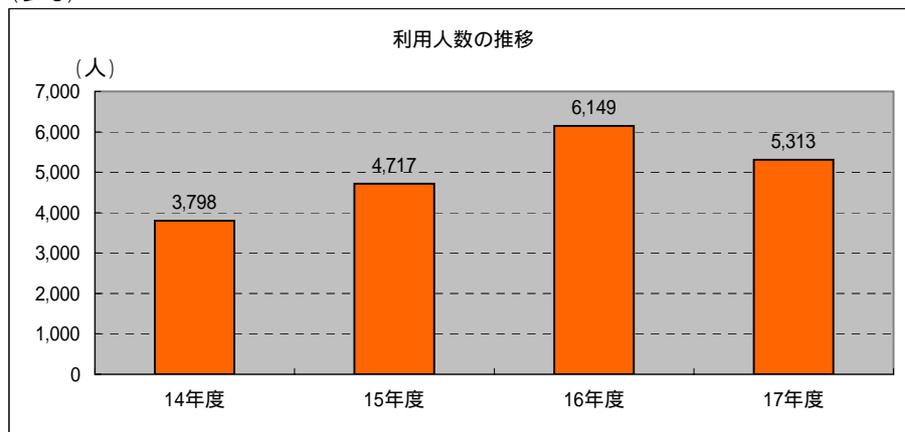
平成18年度より指定管理者制度に移行

維持管理経費(17年度)

(円) (人)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
411,156	0	411,156	0	5,313

(参考)



施設の課題

虚弱な高齢者専用の施設で、よりきめ細かい維持管理が要求されるので今後、修繕費等の増加が見込まれる。なお、施設の修繕に関しては、さわやか館で一括して行っている。

施設名	男女共同参画センター	所在地：小川東町4丁目2番1号
-----	-------------------	-----------------

施設の概要

施設の設置目的	男女共同参画社会実現のための情報収集・交流の場として、市民活動のネットワーク化を図るための場所として設置	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄筋コンクリート造・3階建・73.92㎡・昭和48～63年築・(開設：平成16年)	
		年間開館日数 1日の開館時間	300 日 /	13 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	男女共同参画推進実行委員会の活動(広報誌「ひらく」編集会議、参画講座・講演会の企画・運営)、男女共同参画に関する活動をしている個人・団体へ活動場所としての施設貸出し			
施設の構成	男女共同参画センター1部屋			
料金体系	無料			

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	1(0.12)人	0人	0人	0人	直営

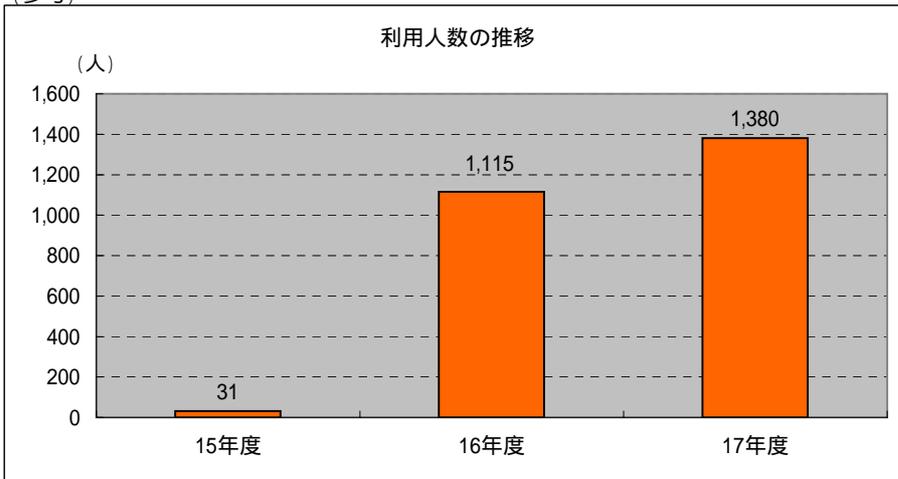
青少年センターと一体的な職員体制により施設管理を行っている。

維持管理経費(17年度)

(円) (人)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
986,774	556,903	1,543,677	0	1,479

(参考)



施設の課題

廃校となった小学校を活用して、会議室、図書室、保育室など、男女共同参画センターに必要な機能を一つの部屋で兼用している。また、施設の管理・運営や事業に携わる専門の職員がいないため、利用者に対する施設・図書貸出、情報提供などのサービスの提供に課題がある。

施設名	青少年センター	所在地：小川東町4丁目2番1号
-----	----------------	-----------------

施設の概要

施設の設置目的	青少年の健やかな成長を願って、地域活動、団体活動、スポーツ活動の場の提供や自主活動・自主交流による居場所づくりの推進を図るため	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄筋コンクリート造・ 3階建・188.34㎡・昭和48～63年築・ (開設：平成16年)
		年間開館日数 / 1日の開館時間	300 日 / 10 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	利用者への遊具・パソコンの貸出、悩み事などの相談、青少年センター企画実行委員会の企画・運営による事業の実施(ライブ、卓球大会、フットサル大会など)		
施設の構成	スタッフルーム、相談室、スタディールーム、プレイルーム		
料金体系	無料		

施設管理職員の構成及び運営方法

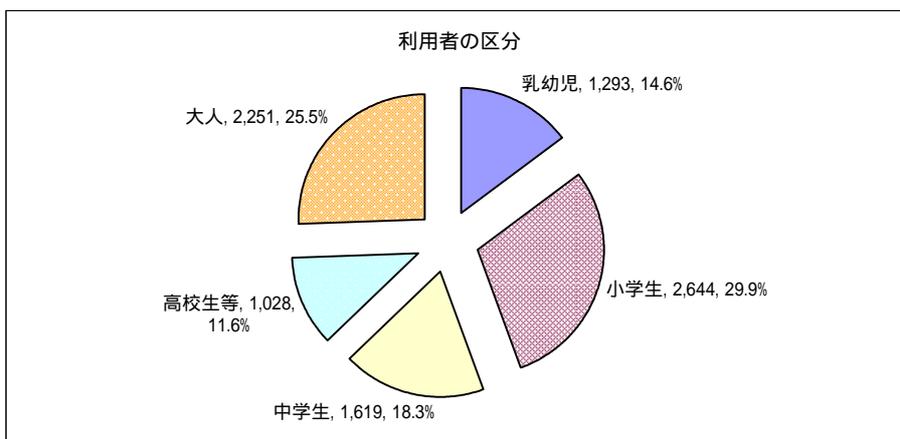
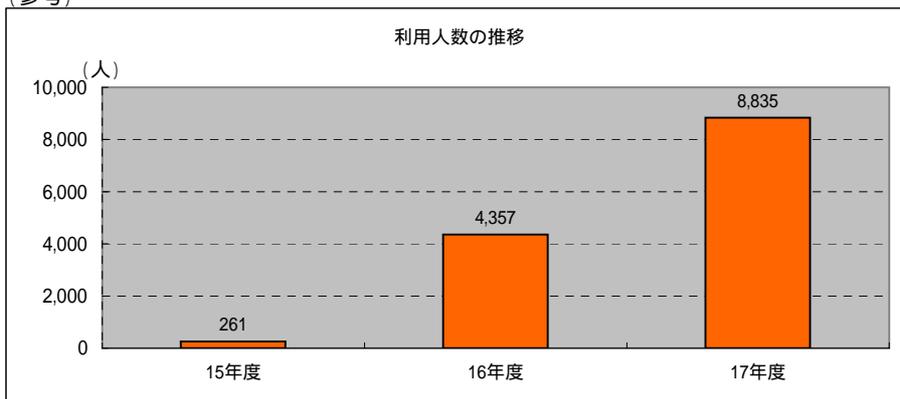
職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	1(0.15)人	2人	1人	0人	直営

維持管理経費(17年度)

(円) (人)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
10,414,948	1,178,154	11,593,102	0	8,835

(参考)



施設の課題

廃校となった小学校を活用して開設したため、スポーツ、音楽、野外活動など、青少年センターとして必要な設備がない。また、施設を利用した青少年の自主的な活動に制約があり、活発な青少年センター事業を行うことが困難である。

施設名	保育園 全10施設	所在地：下表のとおり

施設の概要

施設の設置目的	保育に欠ける乳幼児を市立保育園で保育し、乳幼児の健全な育成を図るとともに、保護者の就労形態の多様化、通勤時間の増加等により保育園における保育時間の延長を実施し、児童福祉の向上を図ることを目的とする。	構造・階層数 延床面積・建築年	下表のとおり		
		年間開館日数 / 1日の開館時間	294 日	11 (土)4	時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	保育園事業				
施設の構成	保育室				
料金体系					

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	11(3.4)人	0人	0人	0人	直営

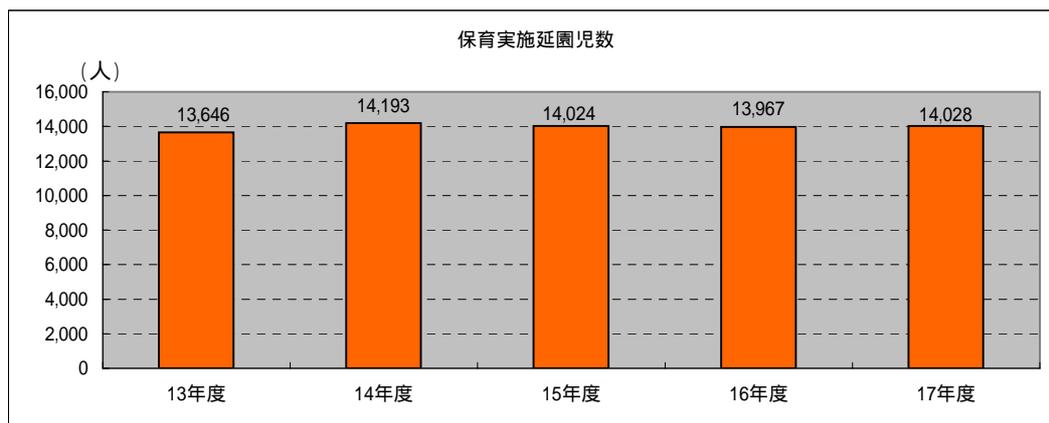
維持管理経費(17年度)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 在籍園児数
27,958,608	90,625,573	118,584,181	0	1,180

施設名称	所在地	建築年	延床面積	構造	階層数
大沼保育園	大沼町2丁目399番地	平成13年	961.6㎡	RC	2階建
喜平保育園	喜平町3丁目2番36号	昭和40年	677.4㎡	RC	一部2階建
津田保育園	津田町3丁目31番7号	昭和43年	680.0㎡	RC	一部2階建
鈴木保育園	鈴木町2丁目219番地	昭和44年	650.0㎡	RC	一部2階建
小川保育園	小川町1丁目983番地	昭和45年	692.0㎡	RC	2階建
小川西保育園	小川西町5丁目13番22号	昭和45年	546.1㎡	CB	平屋建
仲町保育園	仲町7番地	昭和47年	768.2㎡	RC	一部2階建
花小金井保育園	花小金井5丁目41番3号	昭和49年	622.0㎡	RC	2階建
上宿保育園	小川町1丁目308番地	昭和51年	698.8㎡	RC	2階建
上水南保育園	上水南町3丁目8番2号	昭和53年	642.6㎡	RC	2階建

RC:鉄筋コンクリート造、CB:コンクリートブロック造

(参考)



施設の課題

大沼保育園を除き、いずれの施設も築後35～40年以上経過し、老朽化が著しい。安全な保育環境の維持のためにも計画的な施設改修を行う必要があるが、一方で休園できないという施設の特長も考慮しなければならない。

施設名	学童クラブ（全23施設）	所在地：下表のとおり
-----	---------------------	------------

施設の概要

施設の設置目的	児童福祉法に定める放課後児童健全育成事業を実施するため	構造・階層数 延床面積・建築年	下表のとおり
		年間開館日数 / 1日の開設時間	
施設で行われる事務及びサービスの内容	仕事や病気などの理由で、昼間児童をみられない留守家庭の小学校低学年児童（主に1年生～3年生）を対象に、放課後一定の時間預かり、保護者に代わって集団的な指導を行い、児童の事故防止と心身の健全育成を図ることを目的とした事業。		
施設の構成	学童クラブ室		
料金体系			

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員(実人数)	臨時職員	その他職員	管理方法
	1(0.33)人	47(4.7)人	0人	0人	直営

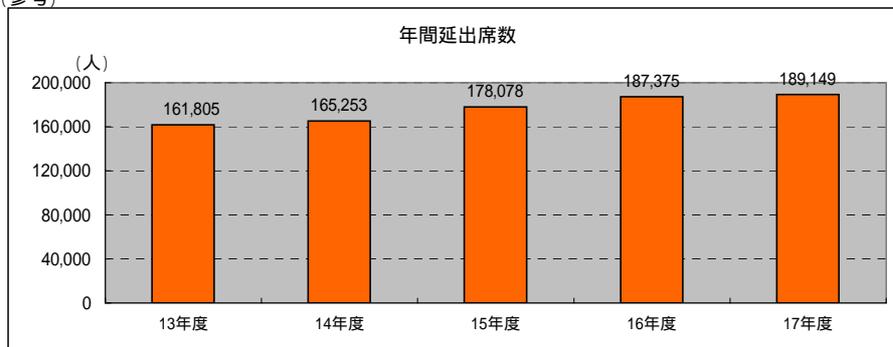
維持管理経費（17年度）

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 入会児童数
20,119,304	5,186,506	25,305,810	0	949

施設名称	所在地	建築年	延床面積	構造	階層数	職員の構成		入会児童数
						嘱託職員	臨時職員	
一小学童クラブ	小川町1丁目1082番地	昭和48年	50㎡	RC	平屋	2	6	46
二小学童クラブ	仲町310番地	昭和49年	50㎡	RC	平屋	2	9	54
三小学童クラブ	回田町118番地	昭和47年	50㎡	RC	平屋	2	6	58
四小学童クラブ	学園西町1丁目34番1号	昭和45年	50㎡	RC	平屋	2	4	39
五小学童クラブ	花小金井6丁目24番1号	昭和59年	54㎡	軽量鉄骨	平屋	2	5	39
六小学童クラブ	小川東町3丁目1番2号	平成9年	130㎡	RC	平屋	3	6	67
七小学童クラブ第一	大沼町1丁目149号	昭和45年	50㎡	RC	平屋	2	3	43
七小学童クラブ第二	大沼町1丁目149号	平成13年	67㎡	軽量鉄骨	地上2階	2	4	41
七小学童クラブ第三	大沼町1丁目149号	平成13年	67㎡	軽量鉄骨	地上2階	2	4	46
八小学童クラブ	鈴木町1丁目355番地	昭和49年	50㎡	RC	平屋	2	4	37
九小学童クラブ第一	鈴木町1丁目82番地	昭和51年	50㎡	RC	平屋	2	2	31
九小学童クラブ第二	鈴木町1丁目82番地	昭和40年	58㎡	RC	平屋	2	3	28
十小学童クラブ	上水本町4丁目4番1号	昭和48年	50㎡	RC	平屋	2	5	43
十一小学童クラブ	花小金井4丁目16番1号	昭和49年	50㎡	RC	平屋	2	5	47
十二小学童クラブ	小川町1丁目464番地	昭和48年	50㎡	RC	平屋	2	5	42
十三小学童クラブ第一	小川西町1丁目22番1号	昭和62年	74㎡	軽量鉄骨	平屋	2	3	38
十三小学童クラブ第二	小川西町1丁目22番1号	昭和49年	47㎡	RC	平屋	2	3	30
十四小学童クラブ	仲町33番地	昭和48年	50㎡	RC	平屋	2	7	44
十五小学童クラブ	小川町2丁目1136番地	平成15年	77㎡	軽量鉄骨	平屋	2	4	34
花小金井小学童クラブ	花小金井1丁目35番1号	昭和49年	50㎡	RC	平屋	2	4	32
鈴木小学童クラブ	鈴木町1丁目450番地	昭和51年	50㎡	RC	平屋	2	5	22
学園東小学童クラブ	学園東町2丁目15番1号	昭和52年	50㎡	RC	平屋	2	5	52
上宿小学童クラブ	小川町1丁目327番地	昭和55年	50㎡	RC	平屋	2	5	36

RC: 鉄筋コンクリート造

(参考)



施設の課題

体育館準備室で運営している学童クラブ室においては、施設の老朽化及び狭隘化の改善が求められている。

施設名	児童館	所在地：花小金井南町3丁目3番17号
------------	------------	--------------------

施設の概要

施設の設置目的	健全な遊びを通して、児童の健康を増進し、豊かな情操を養うことを目的とする。	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄筋コンクリート2階建 318.16㎡ 平成13年築
		年間開館日数 / 1日の開館時間	306 日 / 8.5 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	赤ちゃんと遊ぼう、親子で遊ぼう、パソコン教室、映画会など乳幼児とその保護者、小中学生を対象とした遊びの場の提供や遊びの指導		
施設の構成	事務室、遊戯室、工作室兼集会室、乳幼児コーナー、幼児・図書コーナー		
料金体系	無料(地域の福祉等の目的に使用する場合、遊戯室を有料で開放 第1・2遊戯室(1,200 1500 1500円) かつこ内は、午前、午後、夜間の使用料)		

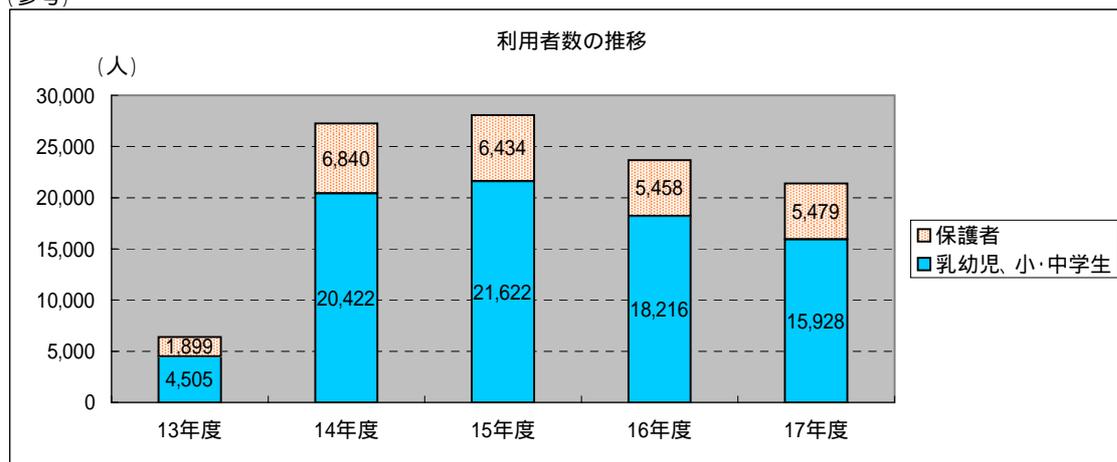
施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	再任用職員	管理方法
	1(0.5)人	1人	0人	0人	直営

維持管理経費(17年度)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
7,865,330	2,034,861	9,900,191	0	21,407

(参考)



平成14年2月1日事業開始

施設の課題

平成14年2月に花小金井南地域センター内に開設した。施設自体が新しく、当面は施設改修にかかる経費は発生しない見込みである。

施設名	子ども家庭支援センター	所在地：小川東町4丁目2番1号
-----	--------------------	-----------------

施設の概要

施設の設置目的	福祉、保健及び医療、教育分野の各関係機関と連携しながら、子どもと家庭に関する総合相談、子ども家庭在宅サービス等の提供、サービス調整及び地域組織化等の行うことにより、地域において子どもと家庭に関する支援ネットワークを構築し、子どもと家庭の福祉の向上を図ることを目的とする。	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄筋コンクリート3階建2階部分 157㎡
		年間開館日数 / 1日の開館時間	249 日 / 8 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	子どもと家庭に関する相談事業、子育て交流広場の開催、子育ての支援に係る情報提供、地域における子育ての活動促進事業、関係機関との連携及び調整事業等		
施設の構成	相談室、子育て交流広場、事務室、授乳室兼休憩室、幼児用トイレ		
料金体系	無料		

施設管理職員の構成及び運営方法

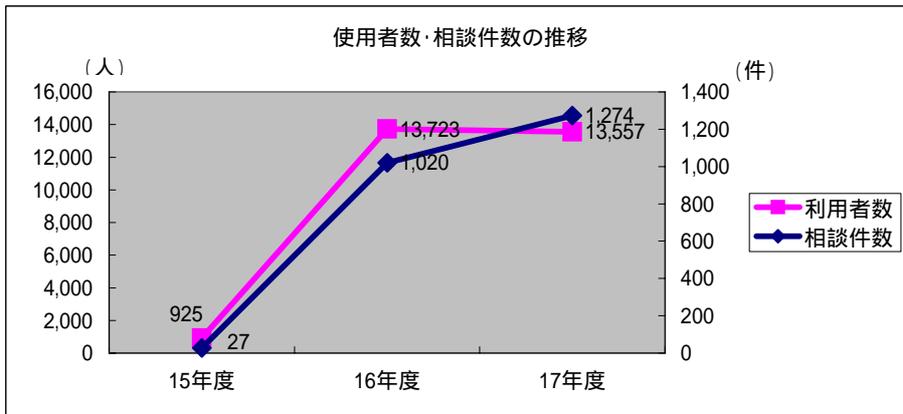
職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	1(0.2)人	0人	0人	1人	指定管理者

維持管理経費(17年度)

(円) (人)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
5,561,482	2,569,989	8,131,471	0	14,831

(参考)



平成16年1月29日開設

施設の課題

施設の修繕等の対応は、元氣村おがわ東が行っている。また運営に関しては、施設の特徴を活かした、次代の親となる青少年と乳幼児がふれあう場や機会を設け、事業展開を図っていく必要がある。

施設名	障害者福祉センター	所在地：小川西町5丁目2番15号
------------	------------------	------------------

施設の概要

施設の設置目的	地域住民との連携を深めながら、小平市における在宅の障がい者及び障がい児の社会参加と自立の促進等、障害者福祉の増進を図るため。	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄筋コンクリート造 2階 1,500.95㎡ 昭和59年築
		年間開館日数 / 1日の開館時間	237 日 / 8 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	障害者福祉サービス事業・地域自立支援事業・障害者の相談、援助及び指導・障害児の医療、生活、言語の相談及び指導・緊急一時保護・講座、講習会の開催・施設の利用供与		
施設の構成	事務室・相談室・プレールーム・機能訓練室・幼児訓練室・音楽室・録音室・浴室・生活実習訓練室・和室・会議室・保健室・緊急一時保護室		
料金体系	無料		

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	再任用職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員(実人数)	管理方法
	1(0.1)人	0人	0人	2(1.125)人	管理委託

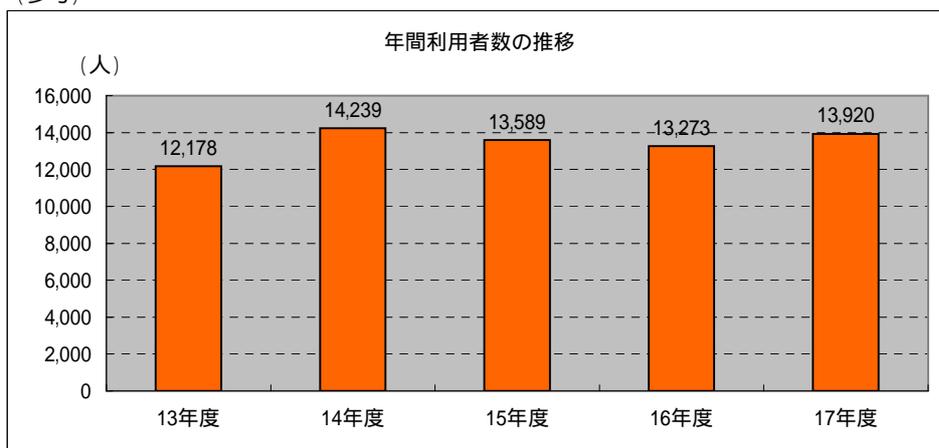
平成18年度から指定管理者制度に移行

維持管理経費(17年度)

(円) (人)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
8,221,909	20,004,232	28,226,141	0	13,920

(参考)



利用状況の内訳

(単位:人)

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
機能訓練	1,226	1,252	1,391	1,389	1,413
生活実習訓練	2,255	2,826	3,234	3,244	3,184
言語相談及び訓練	676	866	992	1,052	944
心身障害児通所訓練	4,308	4,156	4,251	3,925	4,328
相談及び指導	79	70	59	45	57
緊急一時保護	66	79	85	100	128
施設貸出	3,568	4,990	3,577	3,518	3,866
合計	12,178	14,239	13,589	13,273	13,920

施設の課題

築20年を経過し、施設及び付帯設備の老朽化への対応が必要である。特に空調設備については、冷暖ガスセントラル方式であり、冷房能力の劣化が著しい状況にある。

施設名	あおぞら福祉センター	所在地：鈴木町1丁目472番地
-----	-------------------	-----------------

施設の概要

施設の設置目的	地域住民との連携を深めながら、小平市における在宅の障がい者及び障がい児の社会参加と自立の促進等、障害者福祉の増進を図るため	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階 1,887.23㎡ 平成11年築
		年間開館日数 / 1日の開館時間	237 日 / 8 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	障害者福祉サービス事業・地域自立支援事業・障害者の相談、援助及び指導・障害児の医療、生活、言語の相談及び指導・緊急一時保護・講座、講習会の開催・施設の利用供与		
施設の構成	事務室・ふれあいルーム・機能訓練室・相談室・プレイルーム・作業室(4室)・保健室・会議室・緊急一時保護室・多目的ホール・食堂・厨房		
料金体系	無料		

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	再任用職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員(実人数)	管理方法
	1(0.1)人	0人	0人	2(1.125)人	管理委託

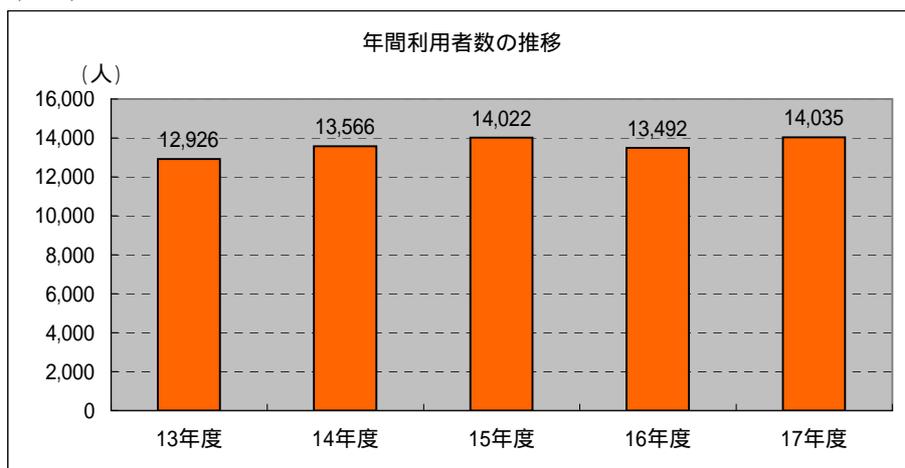
平成18年度から指定管理者制度に移行

維持管理経費(17年度)

(円) (人)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
8,948,635	21,608,858	30,557,493	0	14,035

(参考)



利用状況の内訳

(単位:人)

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
更生施設	7,419	7,308	7,780	7,361	7,389
機能訓練	1,411	1,183	1,069	1,511	1,364
言語相談及び訓練	1,057	977	1,054	1,258	1,241
相談及び指導	65	67	80	74	74
緊急一時保護	119	188	133	132	185
貸出施設	2,855	3,843	3,906	3,156	3,782
合計	12,926	13,566	14,022	13,492	14,035

施設の課題

氷蓄熱式の空調運転に不具合が生じており、氷の製造が不十分な状態にある。早急にオーバーホールによる機能回復を図る必要がある。

施設名	健康センター	所在地：学園東町1丁目19番12号
------------	---------------	-------------------

施設の概要

施設の設置目的	市民の健康を守る中核施設として開設し、また平日準夜応急診療所として利用されている。なお、災害時には応急救護施設として活用される。	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄筋コンクリート造・地下1階、地上4階建 3,259.48㎡・平成2年築
		年間開館日数 / 1日の開館時間	313 日 / 13 時間
施設で行われる事務 及びサービスの内容	予防接種、結核検診、基本健診、がん検診、3～4か月児健診、1歳6ヶ月児健診、3歳児健診等		
施設の構成	事務室・診療所・歯科診察室・調理実習室・健診室・会議室		
料金体系	無料		

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	1(0.7)人	0人	0人	0人	直営

維持管理経費(17年度)

(円) (人)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
5,756,184	31,875,075	37,631,259	0	40,000

(参考)

各室を利用した主な事業

平日準夜応急診療所

(単位:人)

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
平日準夜応急診療	2,077	2,094	2,160	2,325	3,974

平日 午後7時30分～10時30分

歯科診察室・歯科指導室

(単位:人)

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
成人歯科健康診査	606	620	552	540	965
1歳6か月児歯科健康診査	1,677	1,597	1,572	1,573	1,527
3歳児歯科健康診査	1,646	1,619	1,646	1,520	1,551

健診室・検査室・検診室

(単位:人)

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	
基本健康診査	18,217	19,149	20,777	20,373	21,406	
3～4歳児健康診査	1,611	1,544	1,624	1,470	1,382	
1歳6か月児健康診査	1,681	1,596	1,572	1,573	1,526	
3歳児健康診査	1,649	1,619	1,646	1,523	1,553	
胃がん検診	3,381	3,349	3,532	3,257	3,249	
大腸がん検診	4,106	4,126	4,519	4,321	4,346	
子宮がん検診	4,161	4,278	4,755	4,055	3,200	
乳がん検診	4,087	4,160	4,651	2,528	1,920	
肺がん検診	2,612	2,727	3,097	2,828	3,904	
結核予防	ツベルクリン反応検査	1,730	1,569	1,695	1,883	17年度より廃止
	BCG接種	1,672	1,521	1,654	1,841	
	レントゲン撮影	3,106	3,165	3,670	3,354	

その他の室:健康課事務室、選挙管理委員会事務室、会議室、視聴覚室など

施設の課題

建築から16年が経過しており、空調設備・電気設備等を制御する中央監視システムや屋根部分の塗装が剥離するなど、老朽化による施設の劣化があらわれ始めている。

施設名	自転車駐車場（有料・無料 全24施設）	所在地：下表のとおり

施設の概要

施設の設置目的	通勤・通学の自転車利用者に、駐車場所を提供する事で、駅周辺の放置自転車を抑制することを目的とする。	構造・階層数 延床面積・建築年	下表のとおり
		年間開館日数	365 日
施設で行われる事務及びサービスの内容	有料及び無料自転車駐車場		
施設の構成	管理棟、駐車ラック、平置きなど		
料金体系	有料:11箇所 無料:13箇所 詳細は下表のとおり		

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	2(2)人	0人	0人	86人	下表のとおり

維持管理経費(17年度)

(円) (人)

a 人にかかる経費	b 物件費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
77,359,302	45,745,648	123,104,950	97,525,600	3,997,535

施設名称	所在地	開設年	敷地面積	構造	階層数	管理方法	職員の構成
鷹の台駅北第一有料	鷹の台30番2号	平成4年	427.05㎡	平置き	1F	管理委託	6人
鷹の台駅北第二有料	津田町1丁目1番5号	平成4年	220.06㎡	平置き	1F	管理委託	
新小平駅第一有料	小川町2丁目1950番地1	平成元年	673.12㎡	平置き	1F	管理委託	10人
新小平駅第二有料	小川町2丁目1213番地1	平成元年	400.00㎡	平置き	1F	管理委託	
一橋学園駅有料	喜平町2丁目3番1号	昭和57年	215.00㎡	平置き	1F	管理委託	7人
一橋学園北有料	学園東町1丁目3番1号	平成6年	561.60㎡	平置き	1F	管理委託	
小平駅南口有料	美園町1丁目34番5号	昭和56年	448.00㎡	鉄筋	2F	管理委託	6人
小平駅西有料	美園町1丁目3番6号	昭和62年	330.00㎡	平置き	1F	管理委託	
小川駅西口有料	小川東町1丁目20番5号	平成11年	188.73㎡	平置き	1F	管理委託	4人
花小金井駅南有料	花小金井南町2丁目19番13号	平成6年	1,306.00㎡	鉄筋	3F	指定管理	
花小金井駅東有料	花小金井南町2丁目83番3号	平成6年	418.16㎡	平置き	1F	指定管理	6人
東大和市駅無料	栄町1丁目1番1号	平成8年	422.43㎡	平置き	1F	直営	
小川駅西無料	小川西町5丁目25番20号	昭和57年	1,369.30㎡	平置き	1F	直営	2人
小川駅東無料	小川東町1丁目29番6号	昭和58年	861.83㎡	平置き	1F	直営	
鷹の台駅西無料	上水新町3丁目1番12号	平成3年	348.61㎡	平置き	1F	直営	1人
新小平駅西無料	小川町2丁目1169番地	昭和59年	440.10㎡	平置き	1F	直営	
新小平駅西第二無料	小川町2丁目2002番地1	平成3年	619.48㎡	平置き	1F	直営	2人
新小平駅南無料	小川町2丁目1198番地1	昭和58年	1,067.74㎡	平置き	1F	直営	
青梅街道駅無料	小川町2丁目1841番地2	平成3年	368.53㎡	平置き	1F	直営	2人
一橋学園駅東無料	学園東町2丁目1番2号	昭和57年	717.57㎡	平置き	1F	直営	
小平駅南第一無料	仲町210番地1	昭和56年	600.00㎡	平置き	1F	直営	3人
小平駅南第二無料	仲町213番地1	平成11年	572.50㎡	平置き	1F	直営	
花小金井駅西第一無料	鈴木町2丁目147番地32	平成11年	999.83㎡	平置き	1F	直営	4人
東部公園南無料	花小金井6丁目38番1号	平成8年	410.37㎡	平置き	1F	直営	

平成18年度より有料施設はすべて指定管理者制度に移行

(参考)

17年度 駐車場別利用状況

駐車場名	収容台数 a			利用実績 b			利用率 b/a		
	定期	一時	計	定期	一時	計	定期	一時	計
鷹の台駅北第一	280	110	390	288	98	386	102.9%	89.1%	99.0%
鷹の台駅北第二	280		280	291		291	103.9%		103.9%
新小平駅第一	330	205	535	356	279	635	107.9%	136.1%	118.7%
新小平駅第二	278	29	307	384	50	434	138.1%	172.4%	141.4%
一橋学園駅	218	75	293	214	84	298	98.2%	112.0%	101.7%
一橋学園駅北	470	20	490	288	37	325	61.3%	185.0%	66.3%
小平駅南口	271	66	337	274	102	376	101.1%	154.5%	111.6%
小平駅西	236	63	299	236	79	315	100.0%	125.4%	105.4%
小川駅西口	96	37	133	96	82	178	100.0%	221.6%	133.8%
花小金井駅南	1,973	131	2,104	702	175	877	35.6%	133.6%	41.7%
花小金井駅東	280		280	191		191	68.2%		68.2%
有料 計	4,712	736	5,448	3,320	986	4,306	70.5%	134.0%	79.0%
東大和市駅			400			295			73.8%
小川駅西			1,100			422			38.4%
小川駅東			800			444			55.5%
鷹の台駅西			320			421			131.6%
新小平駅西			460			448			97.4%
新小平駅西第二			620			600			96.8%
新小平駅南			1,100			911			82.8%
青梅街道駅			350			189			54.0%
一橋学園駅東			700			414			59.1%
小平駅南第一			600			848			141.3%
小平駅南第二			460			118			25.7%
花小金井駅西第一			950			1,161			122.2%
東部公園南			400			377			94.3%
無料 計			8,260			6,648			80.5%

料金体系

施設名称	有料施設・料金体系
鷹の台駅北第一有料	定期1,300円(1,000円) 一時100円
鷹の台駅北第二有料	定期1,300円(1,000円)
新小平駅第一有料	定期1,500円(1,200円) 一時100円 原付定期2,200円 原付一時150円
新小平駅第二有料	定期1,500円(1,200円) 一時100円
一橋学園駅有料	定期1,500円(1,200円) 一時100円 原付定期2,200円 原付一時150円
一橋学園駅北有料	定期1,500円(1,200円) 一時100円
小平駅南口有料	定期2,500円(2,200円) 一時150円
小平駅西有料	定期1,300円(1,000円) 一時100円
小川駅西口有料	定期1,500円(1,200円) 一時100円 原付定期2,200円 原付一時150円
花小金井駅南有料	定期1,800円~700円(1,500円~500円) 一時100円 原付定期2,000円 原付一時150円
花小金井駅東有料	定期1,000円(800円) 原付定期利用2,000円

定期:定期一般利用、()は学生料金
一時:一時利用1回

施設の課題

有料施設については、18年度よりすべての施設において指定管理者制度が導入されたが、事業者(指定管理者)の経営努力が収益に結びつくような仕組みを整備する必要がある。
無料施設については、有料化により、駐車場使用料でその運営費を補填し、管理の充実を図る必要がある。

施設名	公 園 (全 2 6 5 箇所)	所在地：一覧表のとおり
-----	------------------	-------------

施設の概要

施設の設置目的	市立公園の健全な発達と利用の適正化を図り、市民の福祉の増進と生活文化の向上に寄与することを目的とする。	面積	322,707m ²
		年間開館日数	365 日
施設で行われる事務及びサービスの内容	住民の屋外における休息、運動、その他のレクリエーション利用に供するとともに、あわせて都市環境の整備および改善、災害時の避難等に資するために設けられる公共空地。		
施設の構成	街区公園(都市計画で主として街区内に居住する者の利用に供することを目的として設置される公園) 近隣公園(近隣住区に居住する者を利用の対象とし、幼児化から老人まですべての年齢層に利用される公園) 運動公園(市民の運動利用を目的とした公園) など		
料金体系	無料		

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	3(3)人	0人	0人	0人	直営

維持管理経費(17年度)

				(円)	(人)
a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数	
24,669,360	199,898,267	224,567,627	0		

施設の課題

清掃業務、管理業務、遊具等保守点検・修繕、植生管理等に関しては、業者委託を行っており、また、公園等ボランティアの活用により公園の管理を行っている。今後は、公園の美化の推進や防犯機能の向上を図るために、街区公園の管理を市民と協働で行う公園ボランティア制度をさらに推進する必要がある。



公園一覧

公園名 (都市計画による名称)	位置	面積 m ²	開園年月日	都市公園の 種別等
萩 (前 沢)	山 小川東町4丁目4番1号 (裁省・厚生省・都市整備公団)	20,898	昭和43.11.1	近隣公園
上	水 たかの台1番1号	10,194	昭和42.4.1	近隣公園
つ (南 部)	じ 上水南町3丁目8番34号	7,445	昭和49.4.1	総合公園
中 (小 平 中 央)	央 津田町1丁目1番	66,265	昭和61.3.31	運動公園
あ (小 平)	じ さ い 美園町1丁目25番23号	2,766	昭和49.5.25	街区公園
中	宿 小川西町3丁目4番8号	745	昭和41.9.1	街区公園
鈴 木 地 域 セ ン タ ー (鈴 木)	鈴木町1丁目400番地7	2,000	昭和57.11.15	街区公園
大 沼 地 域 セ ン タ ー (大沼町地域センター)	大沼町2丁目410番地	2,000	昭和59.3.31	街区公園
学 園 駅 前	学園東町1丁目3番6号	377	昭和60.2.27	特殊公園
上水新町地域センター	上水新町1丁目14番15号	2,081	昭和60.3.30	街区公園
東	部 花小金井6丁目13番1号	20,312	昭和60.1.21	近隣公園
南 台 樹 林	小川町1丁目484番地17	3,159	昭和61.3.31	街区公園
天 神 地 域 セ ン タ ー	天神町1丁目146番地	1,685	昭和61.3.31	街区公園
中 島 地 域 セ ン タ ー (中島町地域センター)	中島町26番1号	2,039	昭和61.3.31	街区公園
上水本町地域センター	上水本町3丁目11番11号	1,980	昭和62.3.31	街区公園
小川西町地域センター	小川西町5丁目4番23号	2,003	昭和63.3.31	街区公園
御 幸 地 域 セ ン タ ー	御幸町71番地1	1,781	平成 3.3.31	街区公園
か き の 木	天神町2丁目62番地2	1,708	平成 4.3.31	街区公園
た け の こ	天神町1丁目377番地	7,797	昭和53.2.14	街区公園
学 園 野 鳥 (学 園 樹 林)	学園東町2丁目7番8号	1,983	平成 5.3.31	街区公園
中 島 町	中島町20番20号	4,149	昭和48.1.20	街区公園
小 川	小川町1丁目357番地	1,949	昭和48.4.1	街区公園
神 (神 明 宮)	明 小川町1丁目2577番地2	827	平成 3.3.31	近隣公園
鎌 倉 第 1 (鎌 倉)	1 小川町2丁目1189番地14	1,558	昭和62.8.12	近隣公園
さ く ら (小川西町区画整理記念)	小川西町5丁目44番1号	2,340	平成12.9.2	街区公園
鷹 の 台 (鷹 の 台)	たかの台32番51号	231	平成13.6.15	近隣公園
大 け や き 道 (大 け や き 道)	小川町1丁目591番地1	2,466	平成14.7.3	街区公園
小 川 緑 地	小川町1丁目308番地1	2,654	昭55.4.10	都市緑地
計	28カ所	175,392		
そ の 他 の 奈 例 公 園	237カ所	147,315		
合 計	265カ所	322,707		

施設名	公共下水道管理センター（ふれあい下水道館）	所在地：上水本町1丁目25番31号
------------	------------------------------	-------------------

施設の概要

施設の設置目的	小平市下水道条例(小平市公共下水道管理センター)「公共下水道の維持管理を行う」 小平市ふれあい下水道館条例「市民が水環境を学び、下水道への理解を深める」	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄筋コンクリート造 / 地上2階・地下5階 / 1,533㎡ / 平成7年築
		年間開館日数 / 1日の開館時間	304 日 / 6 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	公共下水道管理事務及び水環境に関する展示・イベントの開催		
施設の構成	2F:コミュニティーホール(水の図書室)、1F:エントランスホール(水の風景)、B1F:講座室(ワークショップ)、B2F:展示室(くらしと下水道)、B3F:展示室(小平の水環境)、B4F:特別展示室、B5F:展示室(ふれあい体験室)		
料金体系	無料		

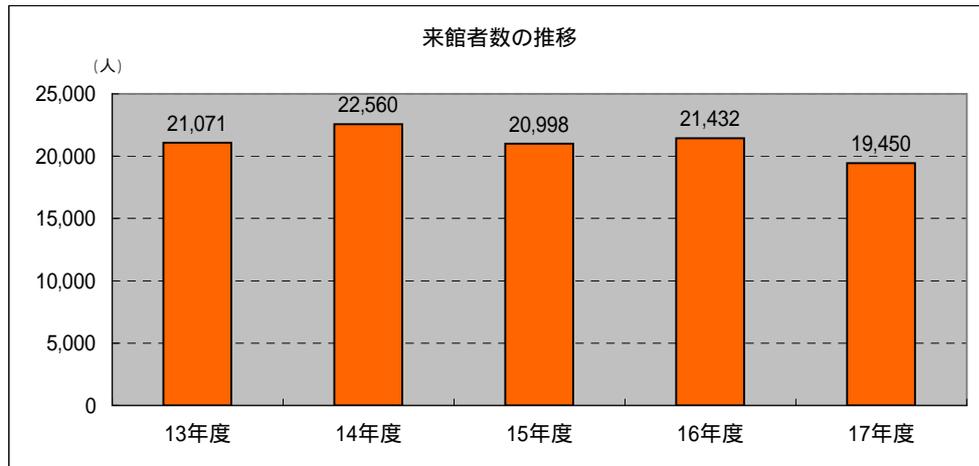
施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	1(1)人	4人	1人	0人	直営

維持管理経費（17年度）

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費 (a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
16,685,851	40,188,648	56,874,499	0	19,450

(参考)



施設の課題

この施設は、下水道条例に規定されている「公共下水道管理センター」としての機能と、ふれあい下水道館条例に規定されている、市民が水環境を学び、下水道への理解を深めるための「ふれあい下水道館」としての機能を持つ、複合的な施設である。施設利用をさらに充実させるために、水環境に関する展示物やイベントを実施して、市民の水環境に対する意識の向上に取り組む必要がある。

施設名	リサイクルセンター	所在地：小川東町5丁目19番10号
-----	------------------	-------------------

施設の概要

施設の設置目的	資源物の選別、圧縮、梱包、保管	構造・階層数 延床面積・建築年	<ビン・カン選別等施設>鉄骨造、2階建、893.35㎡ 平成5年築 <ペットボトル再資源化施設>軽量鉄骨造、1階建、450.48㎡ 平成8年築	
		年間開館日数 1日の開館時間	259 日 / 8 時間	
施設で行われる事務及びサービスの内容	資源物の選別、圧縮、梱包、保管にかかる事務			
施設の構成	ビン、カン、ペットボトル等の選別施設			
料金体系				

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	1(1)人	1人	0人	0人	直営

維持管理経費(17年度)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
8,894,938	127,490,102	136,385,040	0	

(参考)

資源回収量年度推移

単位:kg

		13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
缶	(アルミ)	259,302	273,415	270,972	277,715	273,500
	(スチール)	417,370	400,170	363,990	332,300	333,200
生びん		171,492	147,902	136,175	123,140	124,259
カレット	(透明)	671,050	682,450	650,130	640,360	604,770
	(茶)	298,240	292,730	299,450	308,310	289,350
	(その他)	297,520	286,980	305,450	301,760	310,940
ペットボトル		435,880	467,970	458,160	507,090	517,910
その他プラスチック		3,520	79,800	171,620	202,030	259,920

施設の課題

リサイクルセンターは、資源物選別を行うための暫定施設として、建設されたが、近年、プラスチック処理が増加傾向にあるなか、現在の施設のみで対応することは、難しい状況になってきている。

施設名	小学校（全19施設）	所在地：下表のとおり
-----	-------------------	------------

施設の概要

施設の設置目的	心身の発達に応じて、初等教育を施すことを目的とする(学校教育法第17条)	構造・階層数 延床面積・建築年	下表のとおり
		年間開館日数 / 1日の開館時間	245 日 / 8 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	学習指導要領に基づく教育課程の実施		
施設の構成	普通教室、特別教室、管理諸室(校長室、職員室、事務室)、保健室、体育館等		
料金体系	体育館(500 1,000円) 教室[1教室当たり](250 500円) 校庭(250 250円) 夜間照明設備を使用するときは、800円 かつこ内は、日中 夜間の使用料(いずれも1時間当たり) (社会教育その他公共のために利用する場合に限る。ただし社会教育等を目的とした集会、行事に使用する場合、減免制度がある。)		

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	校長(実人数)	副校長(実人数)	市職員(実人数)	管理方法
	19(1.9)人	19(1.9)人	5(3.5)人	直営

維持管理経費(17年度)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 児童数
28,780,920	517,949,872	546,730,792	19,000	9,599

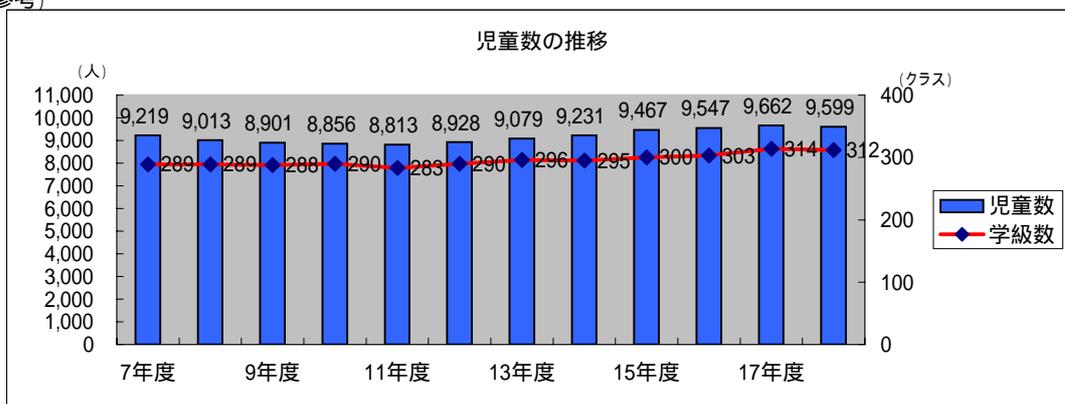
校長・副校長については国・都の負担のため、人件費に含めず。

学校基本調査時点(5月1日)

施設名称	所在地	建築年	延床面積(体育館を含む)	構造	階層数
小平第一小学校	小川町1丁目1082番地	41,44,45,46,49	6,954m ²	RC	3
小平第二小学校	仲町310番地	41,43,46,47	7,249m ²	RC	4
小平第三小学校	回田町118番地	45,46,48,49	6,753m ²	RC	4
小平第四小学校	学園西町1丁目34番1号	57	6,964m ²	RC	3
小平第五小学校	花小金井6丁目24番1号	58	5,718m ²	RC	4
小平第六小学校	小川東町3丁目1番2号	H9	9,749m ²	RC	4
小平第七小学校	大沼町1丁目149番地	59	7,472m ²	RC	3
小平第八小学校	鈴木町1丁目355番地	38,39,40,41,43,60	6,441m ²	RC	3
小平第九小学校	鈴木町1丁目82番地	40,41,43,44,45,47,50	7,086m ²	RC	4
小平第十小学校	上水本町4丁目4番1号	43,48,52,60	7,042m ²	RC	3
小平第十一小学校	花小金井4丁目16番1号	42,43,44,48,52	6,112m ²	RC	3
小平第十二小学校	小川町1丁目464番地	43,46,48,49,51,59,60	5,812m ²	RC	3
小平第十三小学校	小川西町1丁目22番1号	43,48,51,2,11,14	5,533m ²	RC	3
小平第十四小学校	仲町33番地	44,46,48,53,1	5,413m ²	RC	4
小平第十五小学校	小川町2丁目1136番地	44,46,49	5,247m ²	RC	3
花小金井小学校	花小金井1丁目35番1号	48	5,316m ²	RC	3
鈴木小学校	鈴木町1丁目450番地	50	5,412m ²	RC	3
学園東小学校	学園東町2丁目15番1号	51,52	5,660m ²	RC	3
上宿小学校	小川町1丁目327番地	55	5,374m ²	RC	3

RC:鉄筋コンクリート造

(参考)



施設の課題

耐震補強工事、FF暖房機・身障者対策のエレベーター設置などの大規模改修、外壁改修・屋上防水改修・プール施設改修、特別教室(図書室等)へのエアコン設置、老朽化した給食用リフトの改修又は取り替などが課題となっている。

施設名	中学校（全 8 施設）	所在地：下表のとおり
-----	--------------------	------------

施設の概要

施設の設置目的	小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、中等教育を施すことを目的とする(学校教育法第35条)	構造・階層数 延床面積・建築年	下表のとおり	
		年間開館日数 / 1日の開館時間	245 日 /	8 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	学習指導要領に基づく教育課程の実施			
施設の構成	普通教室、特別教室、管理諸室(校長室、職員室、事務室)、保健室、体育館等			
料金体系	体育館(500 1,000円) 教室(1教室当たり)(250 500円) 校庭(250 250円) 夜間照明設備を使用するときは、800円 かつこ内は、日中 夜間の使用料(いずれも1時間当たり) (社会教育その他公共のために利用する場合に限る。ただし社会教育等を目的とした集会、行事に使用する場合、減免制度がある。)			

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	校長(実人数)	副校長(実人数)	市職員(実人数)	管理方法
	8(0.8)人	8(0.8)人	5(1.5)人	直営

維持管理経費(17年度)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 生徒数
12,334,680	177,606,646	189,941,326	0	3,953

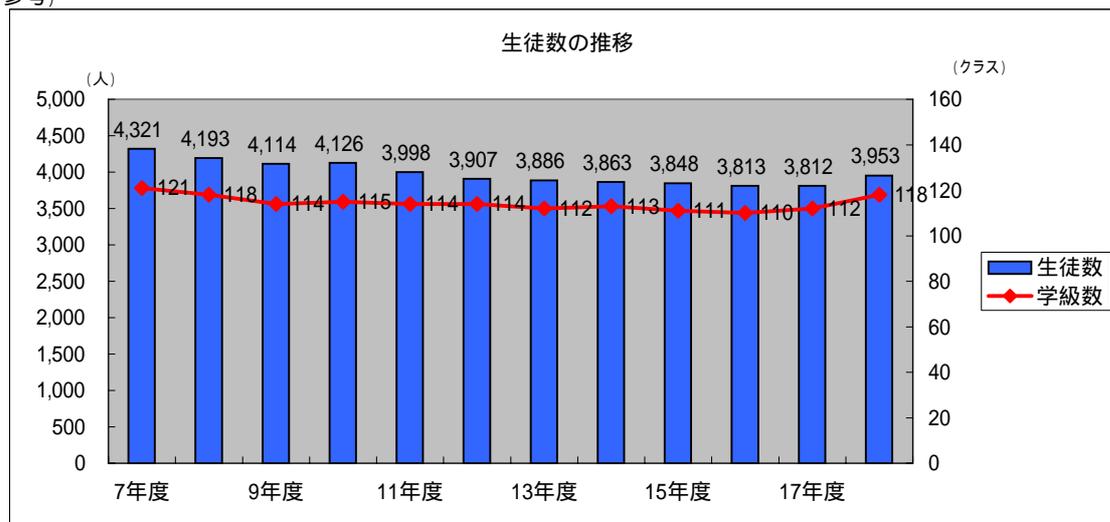
校長・副校長については国・都の負担のため、人件費に含めず。

学校基本調査時点(5月1日)

施設名称	所在地	建築年	延床面積(体育館を含む)	構造	階層数
小平第一中学校	仲町506番地	42,51,53,54,56,10	6,965㎡	RC	4
小平第二中学校	小川東町1丁目17番1号	50,52,53,56	8,779㎡	RC	4
小平第三中学校	鈴木町1丁目311番地	42,54,55,56	7,875㎡	RC	3
小平第四中学校	学園西町1丁目3番1号	40,41,43,45,48,56,2,3	8,210㎡	RC	4
小平第五中学校	小川町1丁目798番地	45,46,47,48,49,51,54,56	7,629㎡	RC	4
小平第六中学校	大沼町1丁目22番地	45,47,48,52,56	8,367㎡	RC	4
上水中学校	上水南町1丁目7番1号	50,56	6,742㎡	RC	3
花小金井南中学校	花小金井南町1丁目9番1号	52,56,61	5,892㎡	RC	4

RC:鉄筋コンクリート造

(参考)



施設の課題

耐震補強工事、FF暖房機・身障者対策のエレベーター設置などの大規模改修、外壁改修・屋上防水改修・プール施設改修、特別教室(図書室等)へのエアコン設置、老朽化した給食用リフトの改修又は取り替などが課題となっている。

施設名	学校給食センター	所在地：小川東町5丁目17番10号
-----	-----------------	-------------------

施設の概要

施設の設置目的	小平市立中学校に米飯及び副食給食を供給するため、その調理等の業務を一括処理する施設	構造・階層数 延床面積・建築年	軽量鉄骨造・2階建 1,796.2㎡ 昭和57年築		
		年間開館日数 / 1日の開館時間	245 日	8	時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	市内8中学校の生徒、教員等への給食の提供				
施設の構成	調理場、事務室、研修室等				
料金体系					

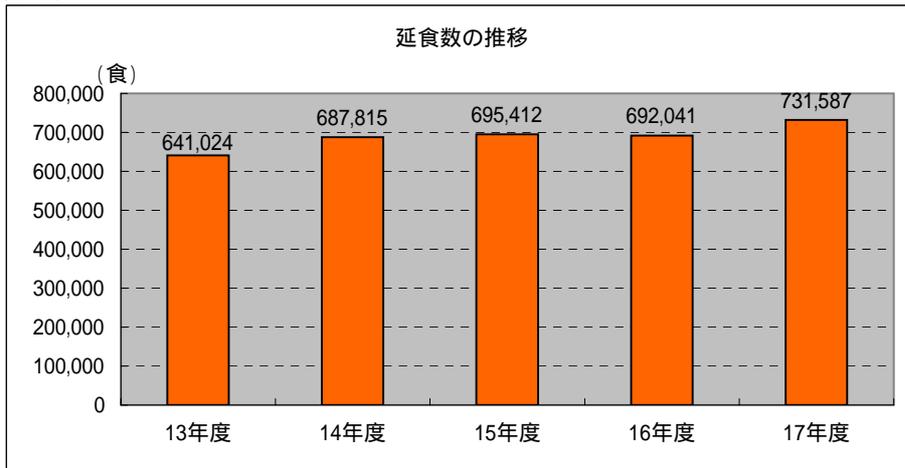
施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	2(1.34)人	0人	0人	0人	直営

維持管理経費(17年度)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間延食数
11,018,981	50,558,103	61,577,084	0	731,587

(参考)



施設の課題

安全・安心・衛生的な給食を提供し続けるために、老朽化したセンター外壁、玄関サッシなど、施設面の改修及びボイラー2号機、食缶消毒保管庫、調理機器の計画的な更新、施設の延命工事等が急務の課題である。

施設名	公民館（全11施設）	所在地：下表のとおり
------------	-------------------	------------

施設の概要

施設の設置目的	社会教育法第24条の規定に基づき、小平市立公民館の設置、管理及び運営を行い、市民がグループ等で行う社会教育活動の場の提供と支援を目的とする。	構造・階層数 延床面積・建築年	下表のとおり	
		年間開館日数 1日の開館時間	310 日 /	13 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	市民講座、映画会、音楽会、講演会、展示発表事業、視聴覚事業、公民館まつり等の実施			
施設の構成	学習室、講座室、和室、実習室、音楽室、ホール、保育室、視聴覚室、レクリエーションホール、ギャラリー等			
料金体系	中央公民館：ホール(3,000 4,000 4,000円) ギャラリーA(1,600 2,100 2,100円) ギャラリーB(1,300 1,700 1,700円) レクリエーションホール(2,100 2,900 2,900円) 視聴覚室(2,000 2,600 2,600円) 講座室・実習室1・学習室4・和室・工芸室・保育室(1,600 2,100 2,100円) その他の施設(1,200 1,500 1,500円) 分館：ホール(1,600 2,100 2,100円) その他の施設(1,200 1,500 1,500円) かっこ内は、左から午前、午後、夜間 使用料は原則有料であるが、社会教育団体等は減免規定により無料となる。			

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	14(3.1)人	34人	12人	0人	直営

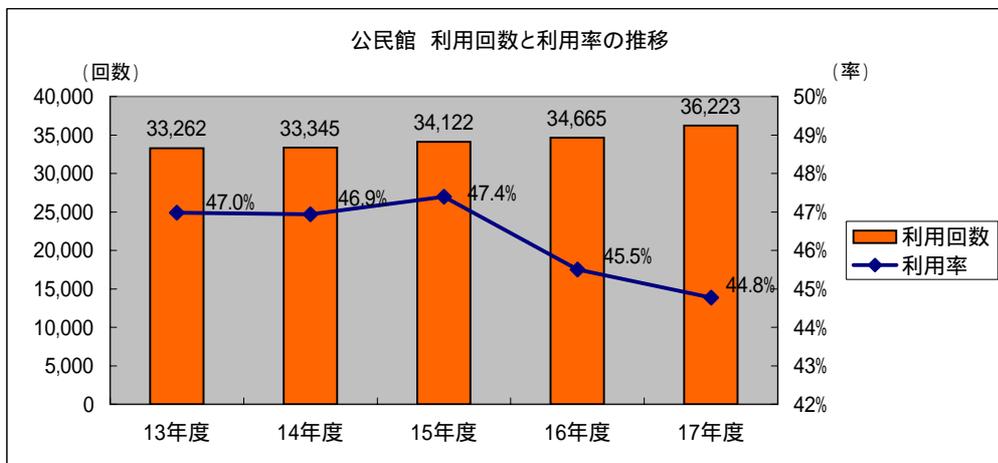
維持管理経費（17年度）

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
104,357,429	117,082,388	221,439,817	2,010,400	541,848

施設名称	所在地	建築年	延床面積	構造	階層数	職員の構成		
						市職員	嘱託職員	臨時職員
中央公民館	小川町2丁目1325番地	昭和59年	3,985㎡	RC	地下1階、地上2階建	4	6	
小川公民館	小川町1丁目1012番地	平成8年	731㎡	RC	2階建	1	2	2
花小金井北公民館	花小金井5丁目41番3号	昭和49年	417㎡	RC	2階建(保育園併設) (一部3階建)	1	2	2
上宿公民館	小川町1丁目308番地	昭和51年	506㎡	RC	2階建(保育園併設)	1	2	2
上水南公民館	上水南町1丁目27番1号	昭和53年	576㎡	RC	2階建	1	2	2
小川西町公民館	小川西町4丁目10番13号	昭和55年	736㎡	RC	2階建(西部市民センター内)	1	4	
花小金井南公民館	花小金井南町2丁目12番6号	昭和56年	603㎡	RC	2階建	1	4	
仲町公民館	仲町521番地	昭和59年	697㎡	鉄筋7レハバ	2階建	1	4	
津田公民館	津田町3丁目11番1号	昭和62年	622㎡	RC	都営住宅1階部分・図書館と併設	1	4	
大沼公民館	大沼町1丁目128番地	平成13年	584㎡	RC	都営住宅1階部分・図書館と併設	1	2	2
鈴木公民館	鈴木町2丁目772番地	平成16年	741㎡	RC	都営住宅1階部分	1	2	2

RC:鉄筋コンクリート造

(参考)



利用回数と利用率の推移(各館別)

		13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
中央公民館	使用可能回数	18,585	18,648	18,900	19,215	19,530
	利用回数	10,232	10,108	10,383	10,438	10,998
	利用率	55.1%	54.2%	54.9%	54.3%	56.3%
	利用人数	232,354	232,461	227,231	225,833	240,013
小川公民館	使用可能回数	4,425	4,440	4,500	4,575	4,650
	利用回数	2,351	2,275	2,095	2,098	2,126
	利用率	53.1%	51.2%	46.6%	45.9%	45.7%
	利用人数	25,068	25,389	22,718	22,617	23,226
花小金井北公民館	使用可能回数	4,425	4,440	4,500	4,575	4,650
	利用回数	1,424	1,381	1,447	1,400	1,419
	利用率	32.2%	31.1%	32.2%	30.6%	30.5%
	利用人数	15,263	14,685	15,983	14,939	15,359
上宿公民館	使用可能回数	5,310	5,328	5,400	5,490	5,580
	利用回数	1,623	1,792	1,817	1,917	1,876
	利用率	30.6%	33.6%	33.6%	34.9%	33.6%
	利用人数	18,349	19,566	20,267	21,546	19,914
上水南公民館	使用可能回数	4,425	4,440	4,500	4,575	4,650
	利用回数	1,865	1,859	2,013	1,971	2,040
	利用率	42.1%	41.9%	44.7%	43.1%	43.9%
	利用人数	22,057	22,661	24,490	25,727	25,443
小川西町公民館	使用可能回数	6,195	6,216	6,300	6,405	6,510
	利用回数	2,799	2,695	2,722	2,822	2,786
	利用率	45.2%	43.4%	43.2%	44.1%	42.8%
	利用人数	29,063	29,212	30,300	31,448	30,760
花小金井南公民館	使用可能回数	6,195	6,216	6,300	6,405	6,510
	利用回数	3,870	3,743	3,828	3,790	3,689
	利用率	62.5%	60.2%	60.8%	59.2%	56.7%
	利用人数	47,928	44,651	44,835	45,999	45,097
仲町公民館	使用可能回数	8,850	8,880	9,000	9,150	9,300
	利用回数	3,531	3,378	3,326	3,127	2,992
	利用率	39.9%	38.0%	37.0%	34.2%	32.2%
	利用人数	41,989	38,678	37,227	34,749	32,766
津田公民館	使用可能回数	6,195	6,216	6,300	6,405	6,510
	利用回数	3,227	3,262	3,302	3,304	3,423
	利用率	52.1%	52.5%	52.4%	51.6%	52.6%
	利用人数	39,217	38,208	39,527	38,788	40,053
大沼公民館	使用可能回数	6,195	6,216	6,300	6,405	6,510
	利用回数	2,340	2,852	3,189	3,344	3,444
	利用率	37.8%	45.9%	50.6%	52.2%	52.9%
	利用人数	32,876	39,166	41,578	42,078	44,030
鈴木公民館	使用可能回数				2,982	6,510
	利用回数				454	1,430
	利用率				15.2%	22.0%
	利用人数				6,418	17,844

利用率 = 利用回数（利用室数） ÷ 利用可能回数（年間貸出可能室数）

施設の課題

中央及び花小金井北公民館については、耐震調査を行う必要がある。また、館内・外の壁面塗装、空調設備の更新、自動ドア関連設備の修繕・交換など、小川、大沼及び鈴木公民館を除き、ほとんどの施設で老朽化に伴う対応を必要としている。

施設名	図書館（全8施設・3分室）	所在地：下表のとおり
-----	----------------------	------------

施設の概要

施設の設置目的	資料及び情報を収集、整理、保存し市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するとともに、様々なサービスや情報提供を行うことによって、地域の課題解決や地域の振興を図ることを目的とする。	構造・階層数 延床面積・建築年	下表のとおり
		年間開館日数 / 1日の開館時間	下表のとおり
施設で行われる事務及びサービスの内容	昔話連続講座、児童文学講演会、夏休み子ども科学講演会、30周年記念事業、お話し会、読み聞かせ実践講座など		
施設の構成	開架室・視聴覚コーナー・参考図書室・館外奉仕室・郷土資料室・展示(読書)室・対面朗読室・会議室・和室(保育室)・視聴覚室・特別文庫室・古文書庫・郷土資料整理室・郷土資料庫・図書整理作業室・事務室・電算室・閉架書庫・空調機械室・電機室・集会室		
料金体系	入館料その他図書館資料の利用については対価は徴収できないため無料。喜平・上宿集会室700円～900円		

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(市職員)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	17(12.03)人	0人	0人	0人	直営

分室は、事業運営費のみのため計上せず。

維持管理経費(17年度)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
98,924,134	299,323,000	398,247,134	49,800	519,603

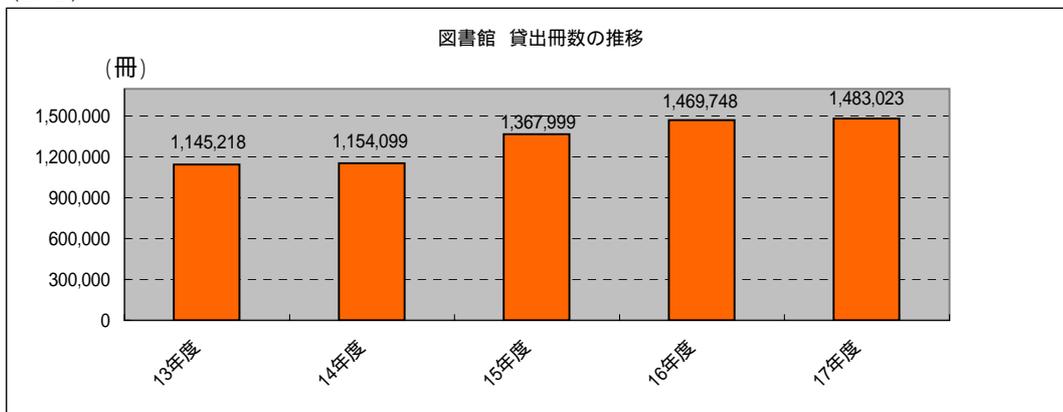
(円) (人)

喜平・上宿図書館集会室使用料

施設名称	所在地	建築年	延床面積	構造	階層数	職員の構成	開館日数	1日の開館時間
						市職員		
中央図書館	小川町2丁目1325番地	昭和60年	4,703.55㎡	RC	3-1	3人	287日	午前10時～午後7時(土・日・祝日:午後5時まで)
仲町図書館	仲町145番地	昭和50年	1,141.08㎡	RC	3-1	2人	289日	午前10時～午後5時(祝日でない火・水:午後7時まで)
花小金井図書館	花小金井1丁目8番1号	平成18年	899.57㎡	RC	2	2人		
小川西町図書館	小川西町4丁目10番13号	昭和55年	994.89㎡	RC	1	2人		
喜平図書館	喜平町3丁目3番18号	昭和56年	1,156.45㎡	RC	2	2人		
上宿図書館	小川町1丁目345番地	昭和57年	932.24㎡	RC	2	2人		
津田図書館	津田町3丁目11番1号	昭和62年	603.89㎡	RC	1	2人		
大沼図書館	大沼町1丁目128番地	平成13年	837.48㎡	RC	1	2人		
中央図書館花小金井北分室	花小金井5丁目41番3号	昭和50年		RC	1		241日	午後0時30分～午後4時30分
中央図書館小川分室	小川町1丁目1012番地	平成8年		RC	1			
中央図書館上水南分室	上水南町1丁目27番1号	昭和53年		RC	1			

RC:鉄筋コンクリート造
中央は地階あり、仲町は一部地階あり

(参考)



各館別貸出冊数推移

(単位:冊)

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
中央	303,646	307,461	365,032	409,411	411,195
仲町	106,942	106,846	127,706	140,342	142,577
花小金井	142,229	145,266	172,565	186,853	191,543
小川西町	122,795	119,190	140,404	147,217	141,609
喜平	140,452	147,231	174,684	178,271	180,655
上宿	87,877	87,862	105,069	109,079	110,213
津田	111,555	108,640	124,669	135,377	141,999
大沼	99,676	101,915	128,506	134,193	132,336
花小金井北(分室)	9,186	9,722	7,232	6,321	5,446
小川(分室)	12,008	10,710	11,521	11,757	12,715
上水南(分室)	8,852	9,256	10,611	10,927	12,735

施設の課題

中央、仲町、小川西、喜平、上宿、津田の各館と花小金井北、上水南の両分室では建築から20年以上を経過しており、年々修繕箇所が増えてきている。特に上宿図書館空調機器、西部市民センター給水管、喜平図書館建物外壁(鉄部含む)及び屋上防水などの老朽化が顕著である。



施設名	体育施設	所在地：下表のとおり
------------	-------------	------------

施設の概要

施設の設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション その他社会体育の振興を図り、もって健康で 文化的な市民生活の向上に寄与するため	構造・階層数 延床面積・建築年	下表のとおり
施設で行われる事務 及びサービスの内容	貸施設のほか、各種スポーツ大会、初心者教室等を実施している。		
施設の構成	テニスコート3、武道館1、屋外プール2、グラウンド6、キャンプ場1、卓球室1、八ヶ岳山荘1、市民広場4		
料金体系	テニスコート(1500円)、武道館(170円)、屋外プール(萩山250円/東部350円)、グラウンド(1500～1700円)、キャンプ場(0円)、卓球室(200円)、八ヶ岳山荘(700円)、市民広場(0円)		

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	6(3.79)人	7人	0人	0人	直営

維持管理経費(17年度)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
45,259,066	125,373,036	170,632,102	54,300,785	

施設名称	所在地	開設年	延床・敷地面積
上水公園テニスコート	たかの台1番1号	昭和44年	4,504㎡
中央公園テニスコート	津田町1丁目1番1号	昭和57年	3,005㎡
天神テニスコート	天神町1丁目175番地	平成12年	2,671㎡
花小金井武道館	花小金井5丁目463番地	昭和50年	809㎡
東部公園プール	花小金井6丁目13番1号	昭和60年	8,922㎡
萩山公園プール	小川東町4丁目4番1号	昭和46年	3,822㎡
中央公園グラウンド	津田町1丁目1番1号	昭和57年	18,564㎡
萩山公園グラウンド	小川東町4丁目4番1号	昭和43年	9,508㎡
小川グラウンド	小川町1丁目143番地	昭和50年	3,088㎡
大沼グラウンド	大沼町2丁目619番地	昭和55年	5,119㎡
天神グラウンド	天神町1丁目173番地	昭和56年	7,440㎡
小川西グラウンド	小川西町5丁目8番1号	平成15年	8,662㎡
子どもキャンプ場	小川町1丁目621番地	昭和57年	3,748㎡
萩山公園卓球室	小川東町4丁目4番1号	昭和46年	210㎡
八ヶ岳山荘	山梨県北杜市高根町清里念場原3545番地	昭和44年	1,133㎡
小川町二丁目市民広場	小川町2丁目2057番地	昭和59年	2,443㎡
福祉会館前市民広場	学園東町1丁目19番14号	昭和54年	2,266㎡
花小金井南市民広場	花小金井南町2丁目12番17号	昭和57年	2,994㎡
花小金井四丁目市民広場	花小金井4丁目27番8号	平成2年	2,739㎡

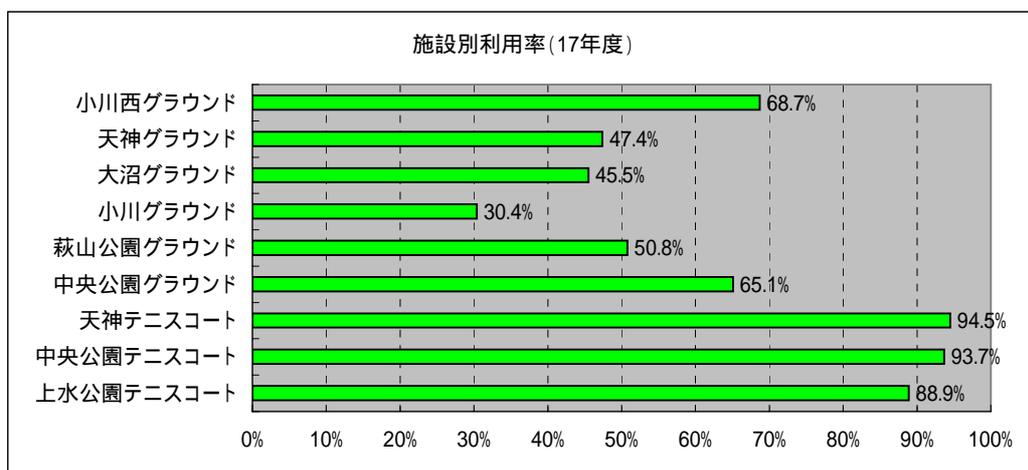
施設の課題

<p>テニスコート: 上水公園テニスコート面の劣化 花小金井武道館: 屋根塗装の剥落 東部公園・萩山公園プール: スライダープール、起流ポンプ、管理棟外壁、プールフロアなど、老朽化に伴う改修・修繕 グラウンド: 砂塵対策、フェンス等の周辺設備の劣化、グラウンドコンディションの維持など</p>

(参考)
利用人数・件数の推移

		13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
テニスコート	上水	14,985	15,408	16,353	16,581	16,967
	中央	11,349	9,590	9,748	9,683	9,861
	(件) 天神	8,972	9,375	9,362	9,225	9,278
(人)	武道館	52,174	50,411	53,238	53,650	56,863
プール	萩山	19,526	25,011	15,208	18,446	18,580
	(人) 東部	57,916	69,189	45,700	59,151	62,299
グラウンド	萩山	1,410	1,118	1,400	1,350	1,417
	小川	1,249	1,216	803	1,058	1,000
	中央公園	1,938	1,966	2,073	1,273	1,962
	大沼	716	795	1,142	1,072	1,099
	天神	1,713	1,346	1,494	1,493	1,523
	(件) 小川西		226	1,465	1,787	2,239
(人)	萩山卓球室	1,693	2,319	2,690	2,484	2,119
(人)	子どもキャンプ場	4,350	5,657	6,496	7,164	7,024
市民広場	福祉会館前	57,431	77,100	29,851	20,380	18,685
	花小金井南	12,580	9,148	9,050	6,566	7,314
	小川町二丁目	6,200	6,240	7,440	7,270	7,190
	(人) 花小金井四丁目	5,623	3,792	5,770	5,640	6,313
(人)	八ヶ岳山荘	881	1,042	1,180	912	793

一般利用者数 他に移動教室利用あり



施設名	市民総合体育館	所在地：津田町1丁目1番1号
------------	----------------	----------------

施設の概要

施設の設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション その他社会体育の振興を図り、もって健康で 文化的な市民生活の向上に寄与するため	構造・階層数 延床面積・建築年	鉄筋コンクリート造・4階建 8,176㎡・昭和60年築
施設で行われる事務 及びサービスの内容	貸施設のほか、各種スポーツ大会、初心者教室等を実施している。		
施設の構成	第一～五体育室、弓道場、幼児体育室、トレーニング室、温水プール、第一～三会議室		
料金体系	第一～五体育室・弓道場(400円)、幼児体育室(0円)、トレーニング室(200円)、温水プール(250円)、第一～三会議室 500～1,000円)		

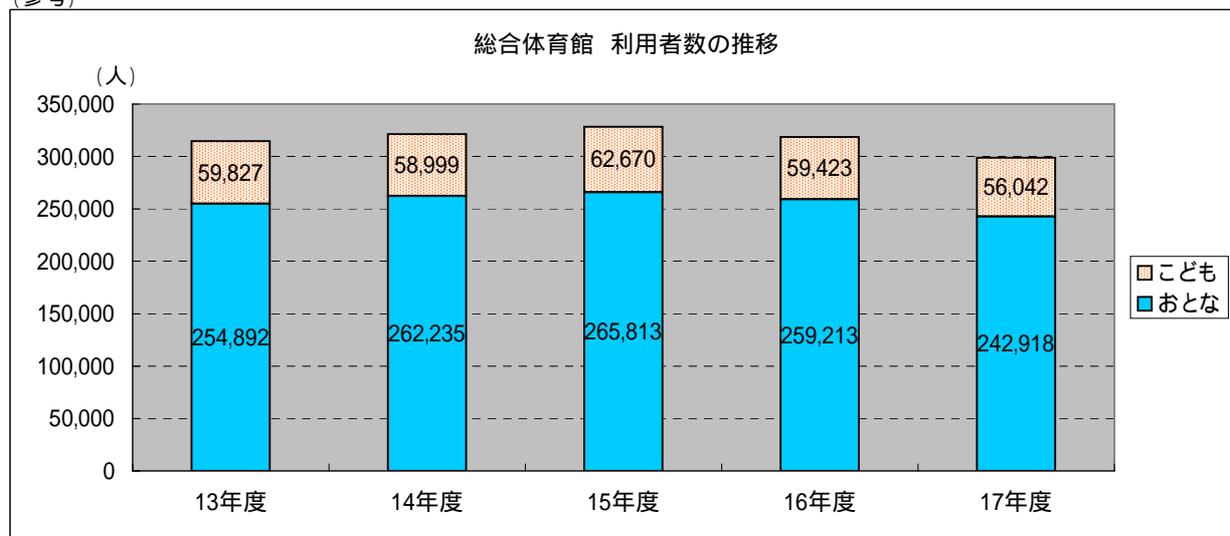
施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	6(2.21)人	9人	0人	0人	直営

維持管理経費(17年度)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
32,959,458	158,102,723	191,062,181	55,092,945	298,960

(参考)



施設利用状況

(単位:人)

個人利用		13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
	体育室	50,080	53,181	54,572	49,233	45,956
	トレーニング室	43,170	46,023	46,759	45,725	40,794
	温水プール	80,184	74,741	73,387	71,663	60,057
	幼児体育室	21,558	22,314	21,684	18,141	14,210

団体利用		13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
	体育室	88,063	92,472	100,706	102,434	105,623
	温水プール	23,810	22,781	23,335	23,081	22,945
	会議室	7,854	9,722	8,040	8,359	9,375

施設の課題

建築後20年以上が経過し、温水プール本体の塗装、プールサイドの改修工事、総合体育館内の売店やプール受付の冷暖房機の改修工事など、老朽化への対応が必要な状況にある。

施設名	平櫛田中彫刻美術館	所在地： 学園西町1 - 7 - 5
------------	------------------	--------------------

施設の概要

施設の設置目的	小平市名誉市民、彫刻家平櫛田中翁終焉の館を保存し、及び公開するとともに、平櫛田中翁の作品及びゆかりの美術品を保管し、及び展示し、もって市民の文化の発展に寄与することを目的とする。	構造・階層数 延床面積・建築年	記念館 - 木造平屋建て、368.84㎡、昭和44年築 展示館 - 鉄筋コンクリート地上2階地下1階建て、781.02㎡、平成5年竣工
		年間開館日数 / 1日の開館時間	301 日 / 6 時間
施設で行われる事務及びサービスの内容	田中作品及びゆかりの美術品の展示・保管、親子で参加するイベントの開催(親子で美術館)、お茶会の開催(年2回)など		
施設の構成	記念館、庭園、作品展示館		
料金体系	入館料 大人300円(220円)、小人150円(110円) かっこ内は団体20名以上		

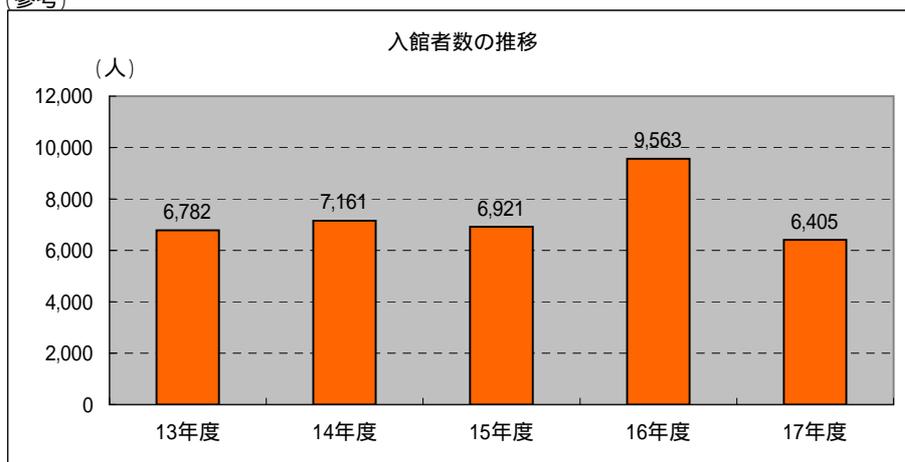
施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員(実人数)	臨時職員	その他職員	管理方法
	2(0.7)人	5(4.5)人	0人	0人	直営

維持管理経費(17年度)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 観覧料	e 年間利用者数
15,965,166	20,147,379	36,112,545	1,795,410	6,405

(参考)



14年度及び16年度は、特別展を開催

施設の課題

展示館については、開館13年が経過し、施設や空調設備など、老朽化の対応が必要になってくるとされる。

施設名	小平ふるさと村	所在地：天神町2丁目57番地
------------	----------------	----------------

施設の概要

施設の設置目的	郷土文化の理解、継承及び発展を図るため、市内の古民家を復元保存した古民家園を設置する。	構造・階層数 延床面積・建築年	下表のとおり	
		年間開館日数 / 1日の開館時間	291 日 / 6 時間	
施設で行われる事務及びサービスの内容	伝統行事の実施及び展示等 各種郷土学習課会の開催 農業体験事業の開催			
施設の構成	下表のとおり			
料金体系	無料			

施設管理職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年度)	市職員(実人数)	再任用職員	嘱託職員	臨時職員	管理方法
	2(0.1)人	1人	6人	1人	直営

維持管理経費(17年度)

(円)

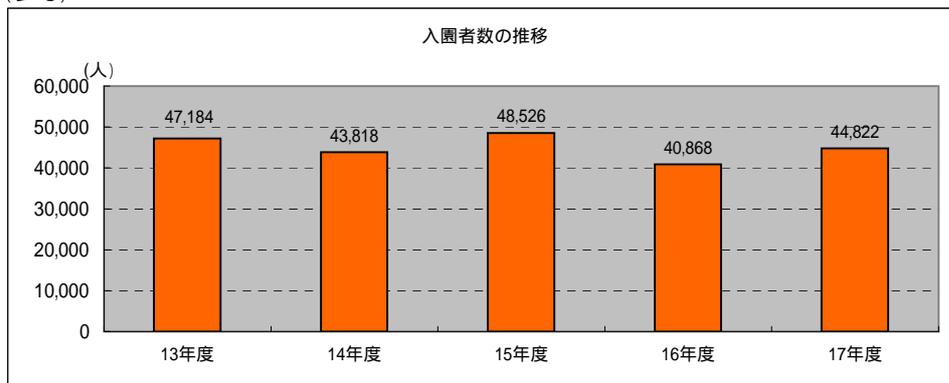
(人)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
12,051,756	14,985,570	27,037,326	0	44,822

村内の施設

施設名称	建築年	延床面積	構造	階層数
旧神山家住宅主屋	完成 H3.3	128㎡	木造	平屋建
旧鈴木家住宅穀櫃	完成 H3.3	15㎡	木造	平屋建
旧小平小川郵便局舎	完成 H4.3	129㎡	木造	平屋建
旧小川家玄関棟	完成 H4.3	37㎡	木造	平屋建
開拓当初の復元住居	完成 H4.3	44㎡	木造	平屋建
水車小屋	完成 H4.11	10㎡	木造	平屋建
消防小屋	完成 H3.3	23㎡	地上木造・ 地下RC造	地上1階 地下1階
水屋	完成 H4.3	20㎡	木造	平屋建
外便所	完成 H4.3	4㎡	木造	平屋建
管理棟	完成 H3.3	56㎡	木造	2階建
作業員詰所	完成 H4.3	23㎡	木造	平屋建
公衆便所	完成 H4.3	19㎡	RC造	平屋建

(参考)



施設の課題

開園後14年が経過し、茅葺屋根、杉皮葺屋根、水車小屋など、施設の老朽化が目立ち始めており、施設の保存及び景観の維持のため、早急かつ計画的な補修工事が必要である。

施設名	鈴木遺跡資料館	所在地：鈴木町1丁目487番地1
------------	----------------	------------------

施設の概要

施設の設置目的	鈴木遺跡から出土した資料等の展示・保管	構造・階層数 延床面積・建築年	軽量鉄骨造平屋建283.5㎡ 平成10年築
		年間開館日数 / 1日の開館時間	171 日 / 6 時間
施設で行われる事務 及びサービスの内容	鈴木遺跡から出土した石器等の展示 子どもを対象とした文化財講座の開催		
施設の構成	展示室、講座室、大型標本室、遺物庫、資料室、器材倉庫		
料金体系	無料		

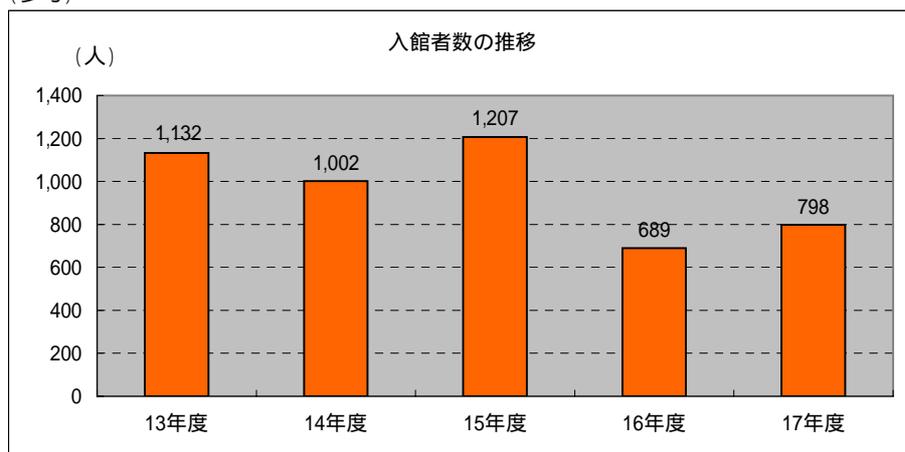
職員の構成及び運営方法

職員数 (平成17年4月1日現在)	市職員(実人数)	嘱託職員	臨時職員	その他職員	管理方法
	1(0.46)人	0人	0人	2人	直営

維持管理経費(17年度)

a 人にかかる経費	b その他の経費	c 維持管理経費(a+b)	d 施設使用料	e 年間利用者数
4,706,845	2,026,700	6,733,545	0	798

(参考)



施設の課題

施設を案内する大きなサイン等がないため、所在地の確認の問合せをいただくことがある。また、資料館の西側・北側道路は拡幅工事が計画されているため、現在のところ単管パイプによる暫定的な柵を設けているが、外観が損なわれるなどの支障がある。

3 . 類似する市との比較 公共施設に関して一

前章では、施設の状況について小平市の現状をまとめてきましたが、施設の数や規模に明確な基準があるものは少なく、また数や規模の適正値を客観的に示す指標も存在しません。しかし、小平市の公共施設の状況を類似する他市と対比することで、一定の傾向を見ることは可能です。

そこで、面積、人口、予算規模、都市の性格等が類似する多摩地区の市と小平市を比較して、小平市の施設の傾向を探ります。

対象は、日野市、東村山市、多摩市、西東京市とします。なお、西東京市については、平成 13 年 1 月に旧田無市と旧保谷市との合併により誕生しており、重複する施設の統廃合や適正配置など、合併した市が抱える固有の課題があります。

各施設の箇所数や規模については、総務省が全国の市町村における公共施設の現況を把握するために行った「平成 17 年度公共施設状況調査調べ」、東京都市統計協議会発行の「東京としとうけい 18 年度版」、財団法人 東京都市町村自治調査会発行の「多摩地域データブック」の数値を用いています。

各市の概要

	人口（人） （17 年国勢調査）	世帯数 （世帯）	面積 （k m ² ）	財政規模（18 年度 一般会計予算）
小平市	183,796	77,975	20.46	496 億 6,000 万円
日野市	176,538	77,447	27.53	504 億 9,767 万円
東村山市	144,929	59,048	17.17	428 億 377 万円
多摩市	145,877	62,964	21.08	437 億 6,000 万円
西東京市	189,735	82,605	15.85	578 億 2,000 万円

（1）義務教育施設

小・中学校に関しては、一元的な設置基準はありませんが、学校教育法施行規則により、必要な校舎等の設備を設けることや標準的な学級数などが定められており、また公立小・中学校に対する法令による財政負担もあるため、各市との差異はあまりみられません。

なお、小平市では、平成 13 年 4 月 1 日をもって小川東小学校が小平第六小学校に統合され、現在、小学校は 19 校となっています。

	小学校	中学校
小平市	19校 / 96,517 m ²	8校 / 51,775 m ²
日野市	18校 / 89,464 m ²	8校 / 52,133 m ²
東村山市	15校 / 80,905 m ²	8校 / 46,439 m ²
多摩市	21校 / 95,986 m ²	10校 / 57,209 m ²
西東京市	19校 / 98,615 m ²	9校 / 45,058 m ²

平成 17 年度公共施設状況調査調べ

(2) 児童関係施設

保育園の設置については、設置・運営の基準があり、クラスあたりの(乳)幼児数が定められています。ただし、市が設置する義務はなく、各市における民間事業者の参入状況によって大きな違いがみられます。

学童クラブについては、児童福祉法による放課後児童健全育成事業として位置づけられており、各市とも相当数の施設が整備されています。小平市では、23 施設すべてが小学校敷地内にあります。入会児童数が増加傾向にあるため、平成 18 年度と 19 年度に 1 クラブずつ整備し、平成 19 年度中に 25 施設になる予定です。

児童館については、法的な整備基準がなく、箇所数・面積ともに大きな差異がみられます。小平市では、平成 19 年 2 月に 2 館目となる小川町二丁目児童館が開設し、将来的には、小川町一丁目の区画整理地内に地域センターと併設した 3 館目の児童館の建設を予定しています。

	保育所	学童クラブ	児童館
小平市	10 箇所 / 6,939 m ²	23 施設	1 箇所 / 318 m ²
日野市	12 箇所 / 6,902 m ²	21 施設	8 箇所 / 3,415 m ²
東村山市	8 箇所 / 5,295 m ²	16 施設	5 箇所 / 4,041 m ²
多摩市	2 箇所 / 2,137 m ²	17 施設	9 箇所 / 4,266 m ²
西東京市	17 箇所 / 9,466 m ²	24 施設	13 箇所 / 7,029 m ²

保育所、児童館：平成 17 年度公共施設状況調査調べ

学童クラブ：多摩地域データブック 2005 年（平成 17 年）版

(3) コミュニティ・生涯学習関係施設

市民センター・コミュニティ施設については、地域のコミュニティ活動や地域の行事など、活動内容が多様で、また公共施設だけでなく、その他の場所を利用

して行われていることもあり、大きな差異がみられます。小平市は、地域センターが17館あり、コミュニティ施設の整備が図られています。

公民館については、公民館主催による各種講座が行われているほか、自主的な活動グループによるさまざまなサークル活動が行われています。活動拠点に応じて、複数の施設が整備されている市が多く、箇所数の多少による面積の差異がみられます。小平市では、中央館1館、地区館10館の合計11施設があり、箇所数、規模とも整備が図られています。

各市とも地域のコミュニティ活動や教育活動の拠点施設がそれぞれ整備されていますが、小平市は、多摩地区の各市と比べてみても、地域センターと公民館の双方がともに十分な整備が図られており、このような整備状況にある市は、非常に少ないことがわかります。

図書館については、地域における生涯学習の重要な施設として、各市とも地域ごとに整備されている傾向があります。小平市には、約4,700㎡規模の中央図書館のほか、中学校区におおむね1箇所配置されており、箇所数、規模とも整備が図られています。

市民会館については、市民の文化・芸術活動などの拠点として整備されています。市民の多様な文化活動の振興を図るとともに、文化事業の推進のため、小平市を含め、大規模な施設を整備している市が多い傾向にあります。小平市では、市民文化会館と福社会館ホールがこれに該当します。

	市民センター・ コミュニティ施設	公民館	図書館	公会堂・ 市民会館
小平市	17施設	11箇所/10,198㎡	8箇所/11,224㎡	2箇所 /18,085㎡
日野市	9施設	1箇所/ 702㎡	8箇所/ 5,449㎡	2箇所 / 8,540㎡
東村山市	1施設	5箇所/10,701㎡	5箇所/ 5,011㎡	0箇所 / 0㎡
多摩市	10施設	2箇所/ 7,275㎡	6箇所/ 4,910㎡	1箇所 /12,329㎡
西東京市	27施設	6箇所/ 5,841㎡	7箇所/ 5,568㎡	3箇所 /13,471㎡

市民センター・コミュニティ施設：東京としとうけい 18年度版
公民館、図書館、公会堂・市民会館：平成17年度公共施設状況調査調べ

(4) スポーツ施設

体育館については、市民の多様なスポーツニーズに対応するため、各市とも地域の拠点施設として、総合的なスポーツ施設の整備が図られており、箇所数、規模とも差異はあまりみられません。

一方、プールについては、公共施設だけでなく、スイミングクラブやスポーツクラブといった民間の施設もあり、利用の選択肢が多様であることが大きな特徴といえます。そのため、各市の整備状況は、箇所数、水面面積とも大きな差異がみられます。小平市には、市民総合体育館に屋内プール、萩山公園と東部公園に屋外プールがあり、箇所数、規模とも整備が図られています。

野球場については、広大な敷地の確保が必要であり、また多摩地区近隣には、都立施設が整備され、利用できることもあり、施設数・面積とも差異がみられます。小平市には、中央公園グラウンド、萩山公園グラウンド、大沼グラウンド、天神グラウンド、小川西グラウンドの5施設がありますが、小川グラウンドは、平成18年をもって廃止されました。

	体育館	プール/水面面積	野球場
小平市	1箇所 / 8,176 m ²	5箇所 / 2,936 m ²	5箇所 / 34,735 m ²
日野市	1箇所 / 2,555 m ²	3箇所 / 1,360 m ²	6箇所 / 57,839 m ²
東村山市	1箇所 / 9,221 m ²	3箇所 / 1,865 m ²	2箇所 / 19,013 m ²
多摩市	2箇所 / 9,680 m ²	2箇所 / 1,361 m ²	5箇所 / 46,720 m ²
西東京市	3箇所 / 10,390 m ²	1箇所 / 325 m ²	0箇所 / 0 m ²

平成17年度公共施設状況調査調べ

本調べにおける体育館に花小金井武道館は含まれていません。またプールの箇所数は、水面面積が150 m²以上のものとしています（萩山公園：1、東部公園：3、総合体育館：1）。

4 . 公共施設のこれから 着手すべき検討課題

市が行う公共サービスの多くは、公共施設で行われており、これまで公共サービスを拡充するために、人口の増加や経済の成長を前提とした時代背景のもとに、数多くの公共施設が整備されてきました。

「こだいら 21 世紀構想(第三次長期総合計画基本構想)」では、平成 32 年度(2020 年度)に見込まれる将来人口を 19 万 2 千人と想定しています。平成 17 年の国勢調査時(183,796 人)に比べて、やや増加を見込んでいますが、小平市を取り巻く環境は、今後、20 年から 30 年先を見据えると、人口減少化や高齢社会に進展による人口構成の変化に伴う影響が想定されます。

また、地方分権や情報化の進展、市民の生活様式の変化など、市を取り巻く環境が大きく変化するなか、小平市においてもこれらの社会状況の変化を視野に入れたまちづくりを進めるうえで、公共施設を同じ規模や配置で維持していくことの是非は、健全な市政運営の観点からも、今後の重要な検討課題となります。また、既存の公共施設を良好な状態で維持するためには、より一層、計画的な保全管理を徹底する必要があります。さらに、人口構成の変化に対応した配置や子どもや高齢者など、誰でもが利用できる拠点づくりへの配慮も不可欠です。

一方、公共施設の運営に関しては、設置の目的により区分された管理に加え、利用者の使用目的から施設検索を可能にし、利用を促進することで利便性の向上を図るなど、サービスの提供方法に幅を持たせていく必要があります。また、地域における公共サービスの提供に行政だけでなく、地域に存在するさまざまな主体が関わりを持つシステムに転換を図るために、公共的なサービスの提供について、市民自らが担い手としての役割を拡大することで、地域全体の力を高めていく仕組みを構築していかななくてはなりません。

こうしたことを踏まえて、市では平成 19 年度から 4 年間で計画期間とする「行財政再構築プラン」を策定して、行財政に関する各種の課題に取り組むこととしています。公共施設に関しては、

- ・ 公共施設の統一的な評価や施設利用者の立場から評価する仕組みを構築するための「公共施設評価の実施」
- ・ 施設利用の原価計算と受益者負担割合に基づき定期的な見直しを行う「受益者負担の適正化」
- ・ 施設の適正な維持管理や施設にかかる生涯維持経費の削減を図るための「施設の総合的計画管理体制の構築」

- 施設利用の利便性向上や公有財産の積極的な活用を図る「施設の有効活用の推進」
- 公共施設を行政需要や社会環境の変化に対応したものにするための「施設のあり方の検討」
- 現在直営の公の施設について管理運営の見直しを行う「指定管理者制度の導入」

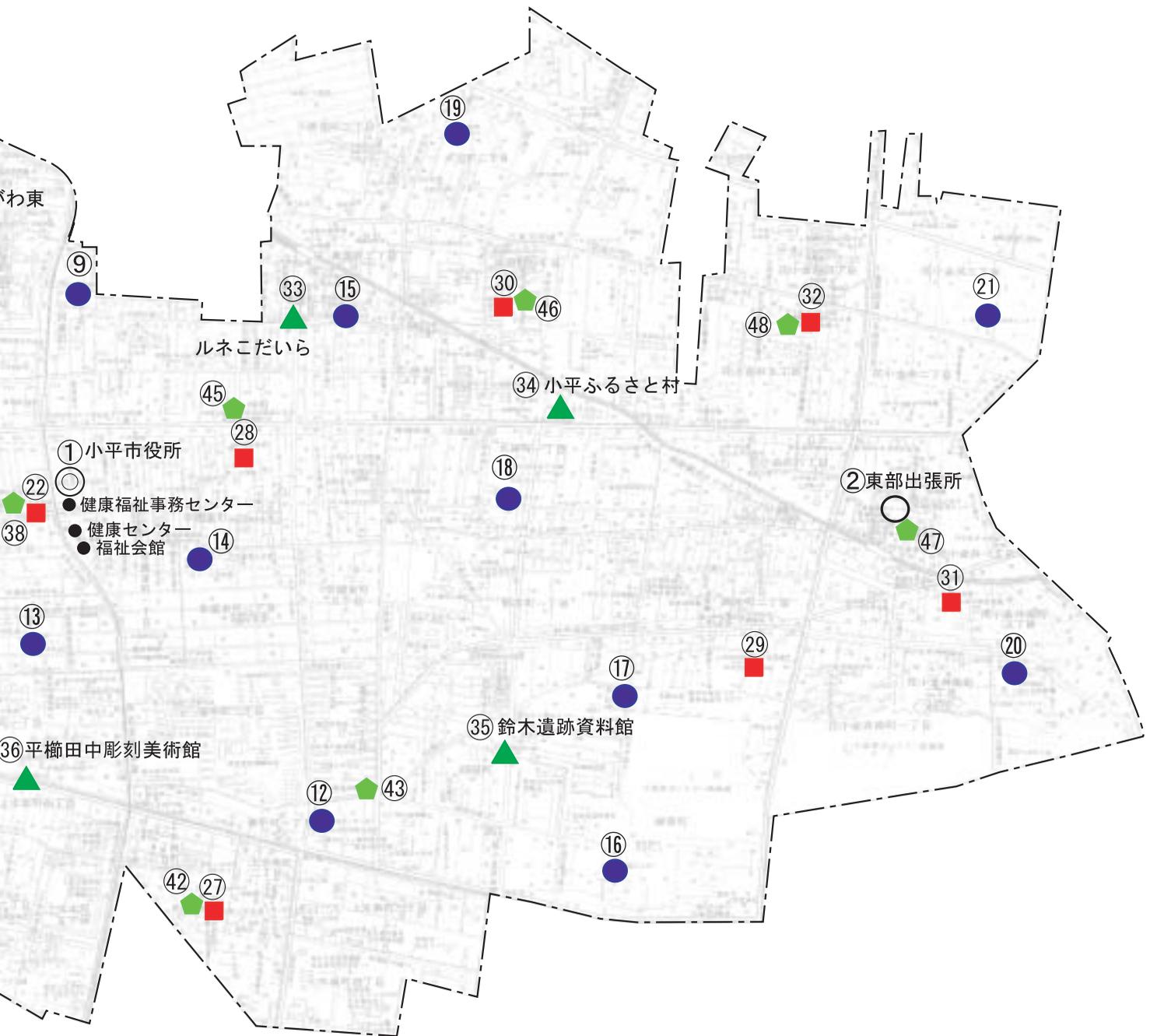
といった実施項目を設定しています。

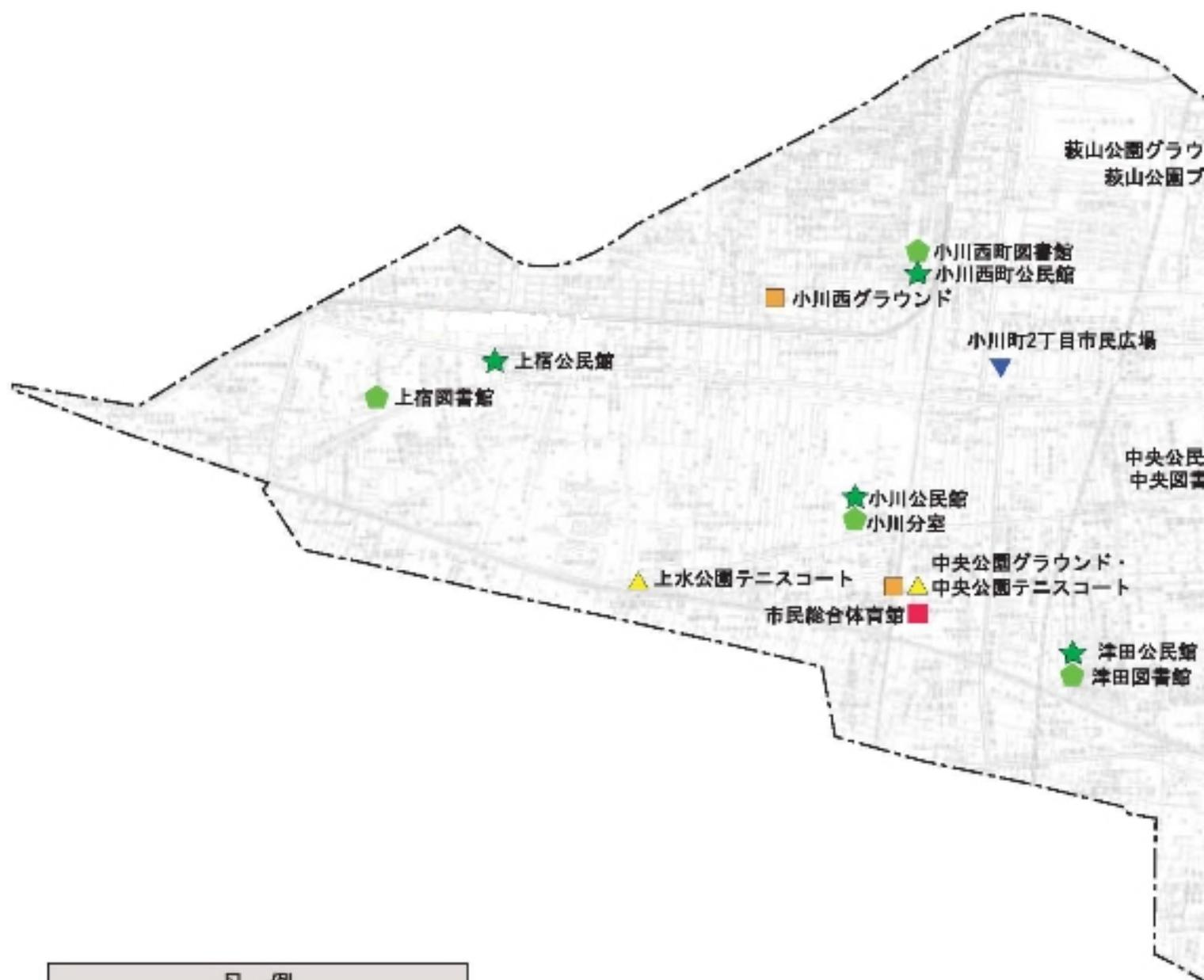
今後これらの検討項目を確実に実施していくためにも、公共施設のあり方について、多角的な視点によるさまざまな検討を行い、総合的に公共施設のマネジメントを強化していきます。



◎市役所・○出張所等	●地域センター（17カ所）	
① 市役所	⑤ 中島地域センター	⑭ 学園東町地域センター
② 東部出張所	⑥ 上水新町地域センター	⑮ 美園地域センター
③ 西部出張所	⑦ 小川西町中宿地域センター	⑯ 御幸地域センター
④ 元気村おがわ東	⑧ 小川西町地域センター	⑰ 鈴木地域センター
	⑨ 小川東町地域センター	⑱ 天神地域センター
	⑩ 小川東第二地域センター	⑲ 大沼地域センター
	⑪ 上水本町地域センター	⑳ 花小金井南地域センター
	⑫ 喜平地域センター	㉑ 花小金井北地域センター
	⑬ 学園西町地域センター	

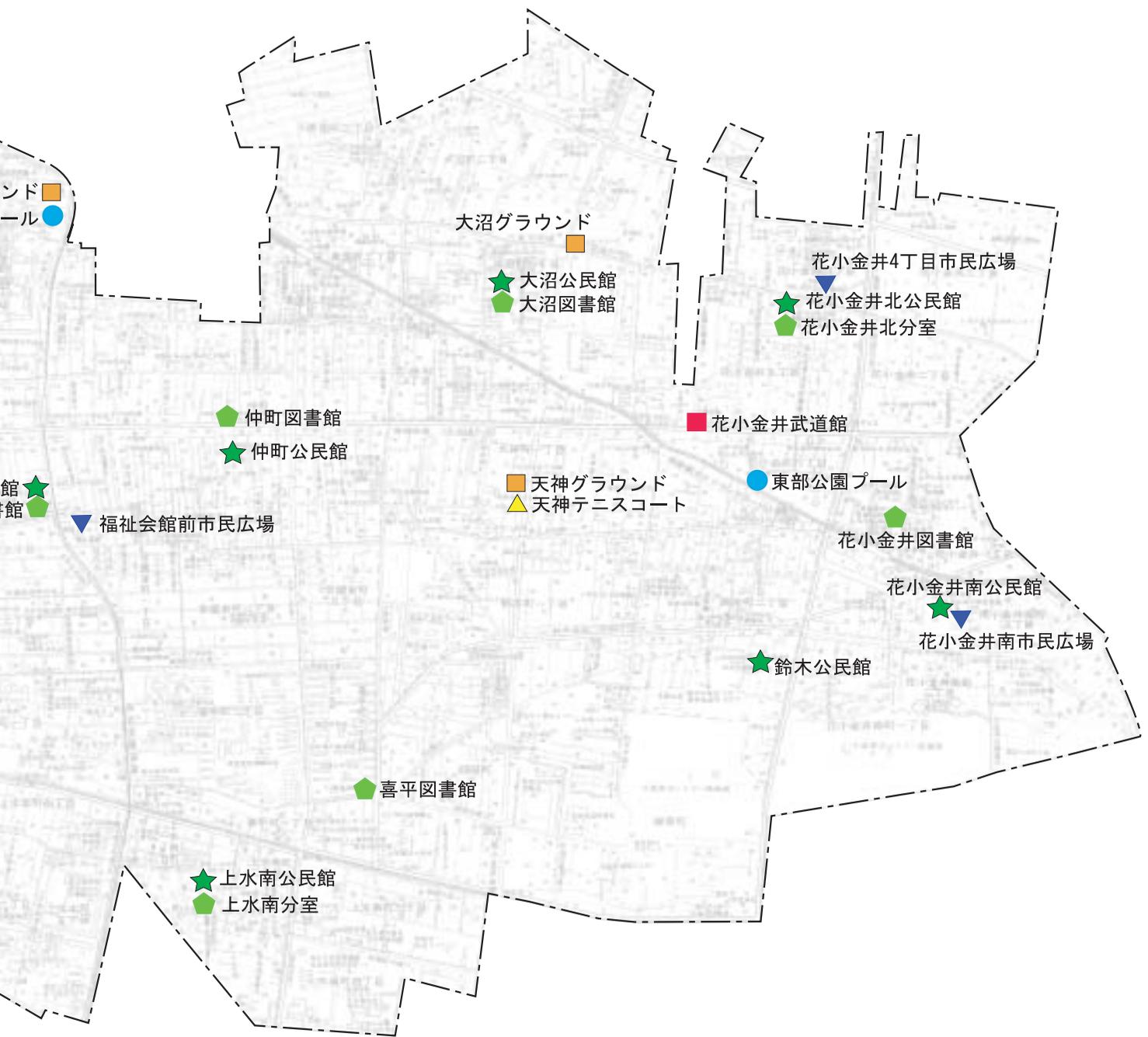
■公民館（11カ所）		▲文化施設（5カ所）	◆図書館（11カ所）	
②② 中央公民館	②⑧ 仲町公民館	③③ ルネこだいら	③⑧ 中央図書館	④④ 津田図書館
②③ 上宿公民館	②⑨ 鈴木公民館	③④ 小平ふるさと村	③⑨ 上宿図書館	④⑤ 仲町図書館
②④ 小川公民館	③⑩ 大沼公民館	③⑤ 鈴木遺跡資料館	④⑩ 小川（分室）	④⑥ 大沼図書館
②⑤ 小川西町公民館	③⑪ 花小金井南公民館	③⑥ 平櫛田中彫刻美術館	④⑪ 小川西町図書館	④⑦ 花小金井図書館
②⑥ 津田公民館	③⑫ 花小金井北公民館	③⑦ ふれあい下水道館	④② 上水南（分室）	④⑧ 花小金井北（分室）
②⑦ 上水南公民館			④③ 喜平図書館	





凡 例

■	体育館・武道館 (2カ所)
■	グラウンド (5カ所)
▲	テニスコート (3カ所)
●	プール (2カ所)
▼	市民広場 (4カ所)
●	図書館 (11カ所)
★	公民館 (11カ所)



小平市施設白書

平成19年6月発行

編集・発行 小平市企画政策部政策課
〒187-8701
東京都小平市小川町2丁目1333番地
電話番号 042 - 346 - 9503
電子メール seisaku@city.kodaira.lg.jp
150円

